

海陽町
地域福祉に関するアンケート調査
結果報告書

令和6年3月
海陽町

目 次

I	アンケート調査の概要.....	1
1	調査の目的.....	1
2	調査概要.....	1
3	回収結果.....	1
4	報告書の見方.....	1
II	アンケート調査結果.....	2
1	あなた自身について.....	2
2	お住まいの地域とのかかわり等について.....	9
3	地域における防災について.....	23
4	地域福祉にかかわる機関や団体について.....	27
5	日頃の不安や悩みについて.....	37
6	生活困窮者の支援のあり方について.....	40
7	成年後見制度について.....	41
8	再犯防止の取り組みについて.....	44
9	町の福祉施策全般について.....	47

I アンケート調査の概要

I 調査の目的

この調査は、「第3期海陽町地域福祉計画」策定に向けて、「地域福祉」に対する皆様のお考えやご意見を寄せていただくことで、計画見直しにあたっての貴重な資料とするために実施しました。

2 調査概要

- ◇調査対象者：15歳以上の住民（無作為抽出）
- ◇調査期間：令和5年9月1日（金）～9月30日（土）
- ◇調査方法：郵送配布・郵送回収による本人記入方式

3 回収結果

配布数	有効回収数	有効回収率
1,000 件	359 件	35.9%

4 報告書の見方

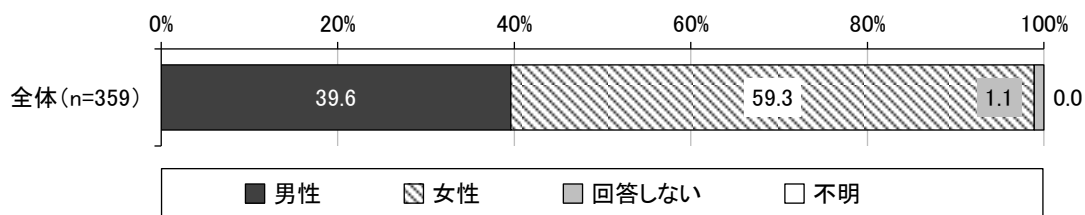
- ◇回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても反映しています。
- ◇複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- ◇図表中において「不明」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- ◇図表中の「n（number of case）」は、集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を表しています。
- ◇本文中の設問の選択肢は簡略化している場合があります。
- ◇「その他」「不明」を除き、回答の割合の高いもの**第1位**と**第2位**と**第3位**に網掛けをしています。
- ◇集計対象者総数（n）が少ない（10件未満）クロス集計については、分析文の記載を省略しています。

Ⅱ アンケート調査結果

Ⅰ あなた自身について

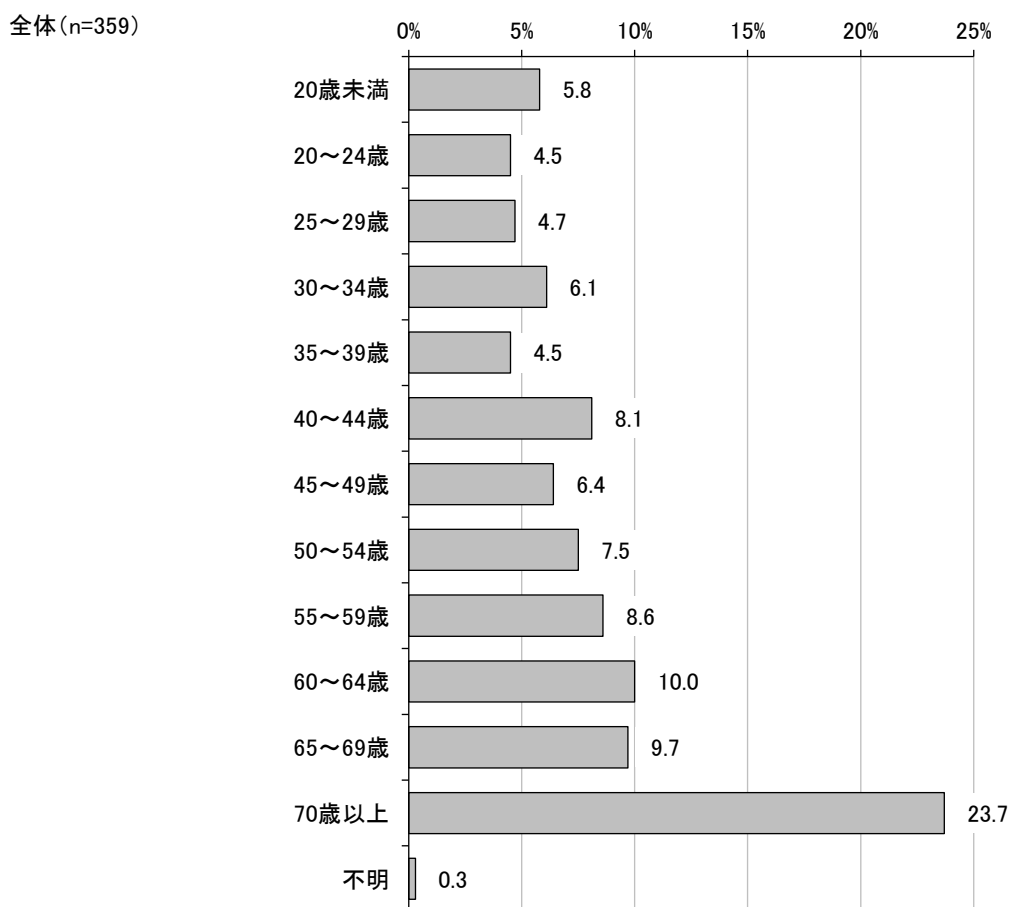
問1 あなたの性別はどちらですか。(単数回答)

性別についてみると、「男性」が39.6%、「女性」が59.3%となっています。



問2 あなたの年齢は、次のどれに当てはまりますか。(令和5年8月1日現在)(単数回答)

年齢についてみると、「70歳以上」が23.7%と最も高く、次いで「60～64歳」が10.0%、「65～69歳」が9.7%となっています。

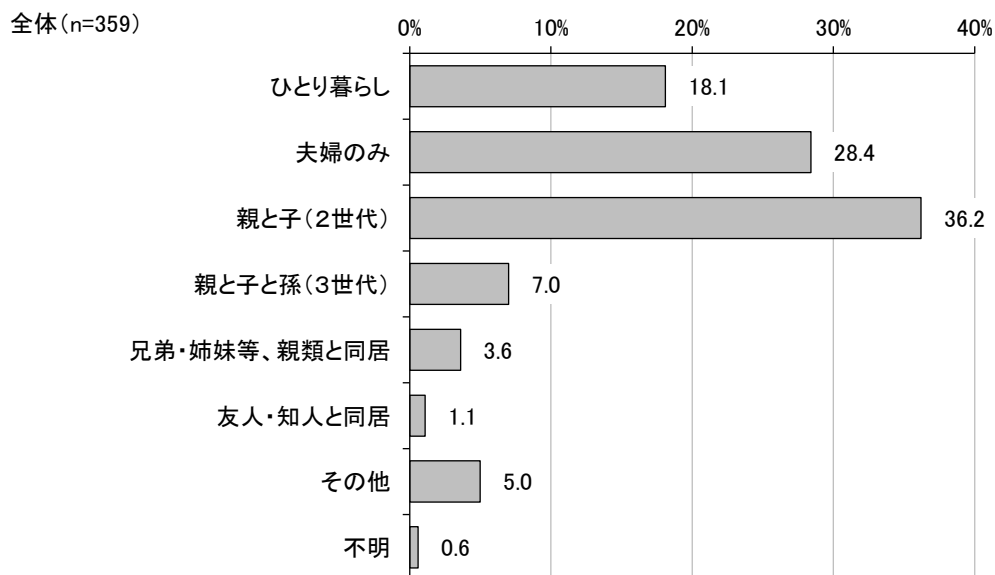


問3 現在どなたと一緒に住んでいますか。(単数回答)

同居人についてみると、全体では「親と子（2世代）」が36.2%と最も高く、次いで「夫婦のみ」が28.4%、「ひとり暮らし」が18.1%となっています。

性別・地区別にみると、すべての区分で「親と子（2世代）」が最も高くなっています。

年齢別にみると、54歳以下では「親と子（2世代）」、55歳以上では「夫婦のみ」が最も高くなっています。



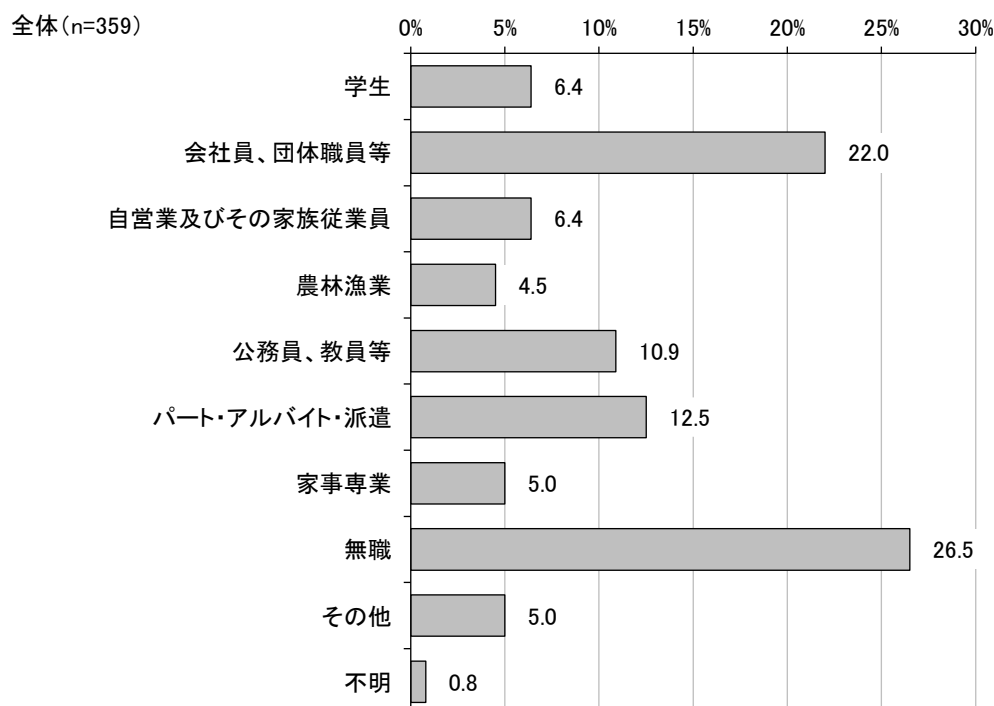
■問3×性別／年齢別／地区別

単位：％		ひとり暮らし	夫婦のみ	親と子（2世代）	親と子と孫（3世代）	同居兄弟・姉妹等、親類と	友人・知人と同居	その他	不明
全体（n=359）		18.1	28.4	36.2	7.0	3.6	1.1	5.0	0.6
性別	男性（n=142）	19.0	32.4	35.9	4.9	3.5	0.7	2.8	0.7
	女性（n=213）	17.8	25.4	36.2	8.5	3.8	1.4	6.6	0.5
年齢別	20歳未満（n=21）	33.3	4.8	47.6	4.8	4.8	0.0	4.8	0.0
	20～24歳（n=16）	12.5	0.0	37.5	25.0	12.5	6.3	6.3	0.0
	25～29歳（n=17）	11.8	5.9	35.3	11.8	11.8	0.0	23.5	0.0
	30～34歳（n=22）	9.1	4.5	68.2	9.1	4.5	0.0	4.5	0.0
	35～39歳（n=16）	12.5	6.3	62.5	12.5	6.3	0.0	0.0	0.0
	40～44歳（n=29）	6.9	6.9	55.2	20.7	0.0	3.4	3.4	3.4
	45～49歳（n=23）	8.7	8.7	65.2	4.3	8.7	0.0	4.3	0.0
	50～54歳（n=27）	18.5	18.5	48.1	3.7	3.7	3.7	3.7	0.0
	55～59歳（n=31）	19.4	41.9	32.3	3.2	0.0	0.0	3.2	0.0
	60～64歳（n=36）	8.3	41.7	36.1	0.0	5.6	0.0	8.3	0.0
	65～69歳（n=35）	28.6	45.7	20.0	0.0	0.0	0.0	2.9	2.9
	70歳以上（n=85）	25.9	52.9	10.6	4.7	1.2	1.2	3.5	0.0
地区別	浅川地区（n=45）	11.1	35.6	37.8	8.9	0.0	2.2	4.4	0.0
	川東地区（n=119）	17.6	30.3	36.1	5.9	5.9	0.8	3.4	0.0
	川上地区（n=41）	14.6	26.8	34.1	7.3	7.3	0.0	7.3	2.4
	海部地区（n=70）	20.0	28.6	35.7	7.1	4.3	0.0	4.3	0.0
	栄喰地区（n=79）	19.0	24.1	39.2	7.6	0.0	2.5	6.3	1.3

問4 ご職業についておうかがいします。

(1) あなたの現在のご職業は次のどれに当てはまりますか。(単数回答)

職業についてみると、「無職」が26.5%と最も高く、次いで「会社員、団体職員等」が22.0%、「パート・アルバイト・派遣」が12.5%となっています。



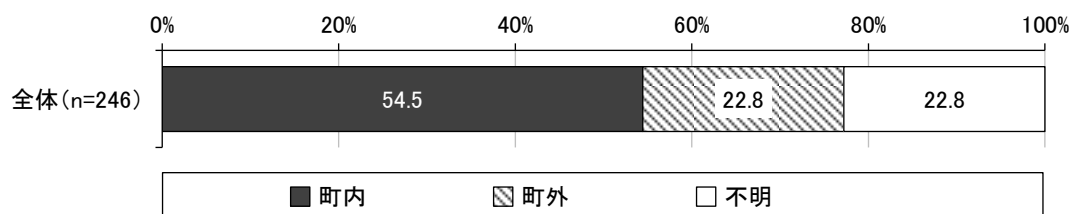
問4 (1) で「家事専業」、「無職」以外を選んだ方におうかがいします。

(2) 勤務先 (または通学先) はどちらですか。(単数回答)

勤務先 (または通学先) についてみると、全体では「町内」が54.5%、「町外」が22.8%となっています。

性別・地区別にみると、すべての区分で「町内」が高くなっています。

年齢別にみると、「20歳未満」では「町外」、その他の区分では「町内」が高くなっています。



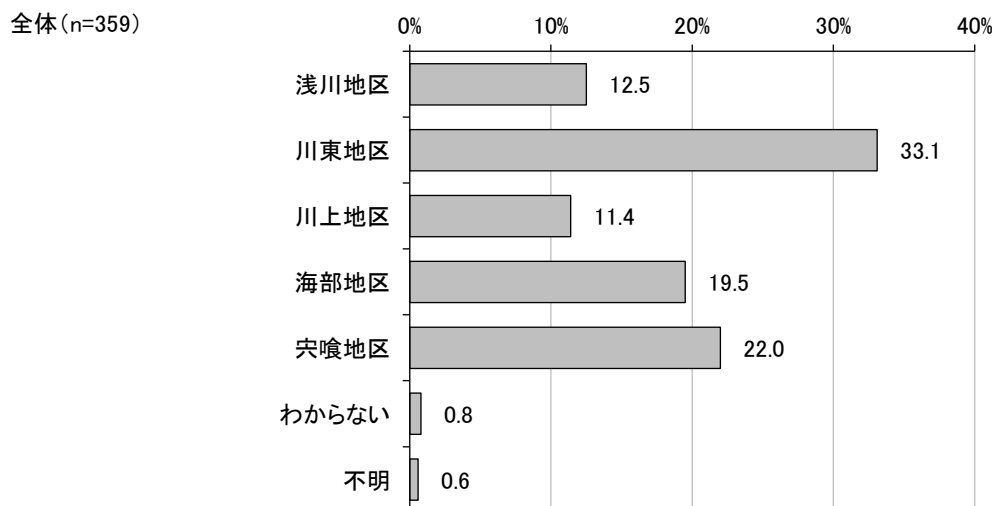
■問 4（2）×性別／年齢別／地区別

単位：％		町内	町外	不明
全体(n=246)		54.5	22.8	22.8
性別	男性(n=102)	49.0	24.5	26.5
	女性(n=141)	57.4	22.0	20.6
年齢別	20歳未満(n=21)	38.1	42.9	19.0
	20～24歳(n=16)	50.0	43.8	6.3
	25～29歳(n=13)	61.5	38.5	0.0
	30～34歳(n=20)	45.0	40.0	15.0
	35～39歳(n=13)	53.8	7.7	38.5
	40～44歳(n=26)	57.7	23.1	19.2
	45～49歳(n=20)	65.0	15.0	20.0
	50～54歳(n=24)	66.7	20.8	12.5
	55～59歳(n=28)	64.3	17.9	17.9
	60～64歳(n=28)	39.3	14.3	46.4
	65～69歳(n=20)	65.0	10.0	25.0
	70歳以上(n=17)	47.1	5.9	47.1
地区別	浅川地区(n=26)	46.2	34.6	19.2
	川東地区(n=80)	56.3	25.0	18.8
	川上地区(n=29)	58.6	17.2	24.1
	海部地区(n=48)	58.3	18.8	22.9
	宍喰地区(n=59)	52.5	18.6	28.8

問5 お住まいについておうかがいします。

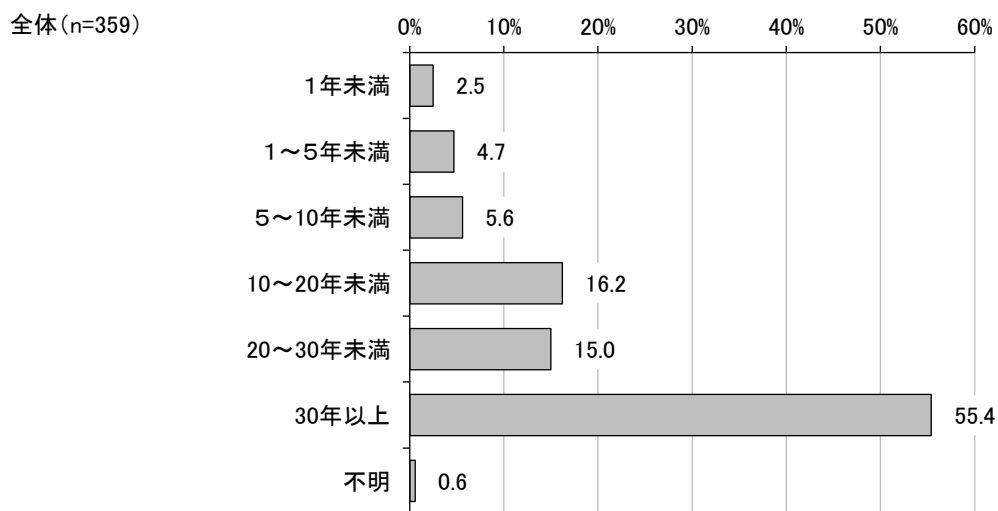
(1) あなたのお住まいの地区はどこですか。(単数回答)

居住地区についてみると、「川東地区」が33.1%と最も高く、次いで「宍喰地区」が22.0%、「海部地区別」が19.5%となっています。



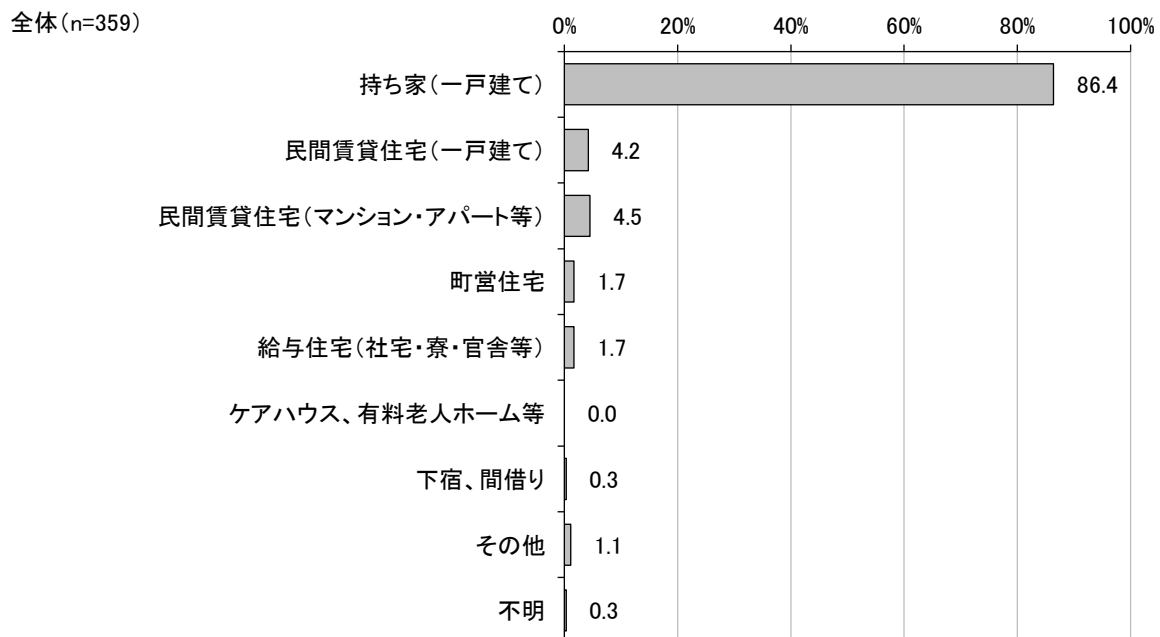
(2) あなたは現在の地区に何年お住まいですか。(単数回答)

現在の地区に何年住んでいるかについてみると、「30年以上」が55.4%と最も高く、次いで「10～20年未満」が16.2%、「20～30年未満」が15.0%となっています。



問6 あなたがお住まいの住宅の形態は、次のどれに当てはまりますか。(単数回答)

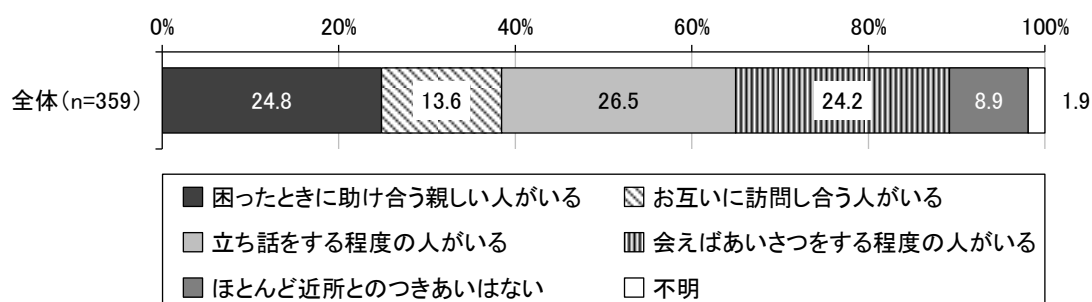
住宅の形態についてみると、「持ち家（一戸建て）」が86.4%と最も高く、次いで「民間賃貸住宅（マンション・アパート等）」が4.5%、「民間賃貸住宅（一戸建て）」が4.2%となっています。



2 お住まいの地域とのかかわり等について

問7 あなたのご近所との関係は、次のどれに最も近いですか。（単数回答）

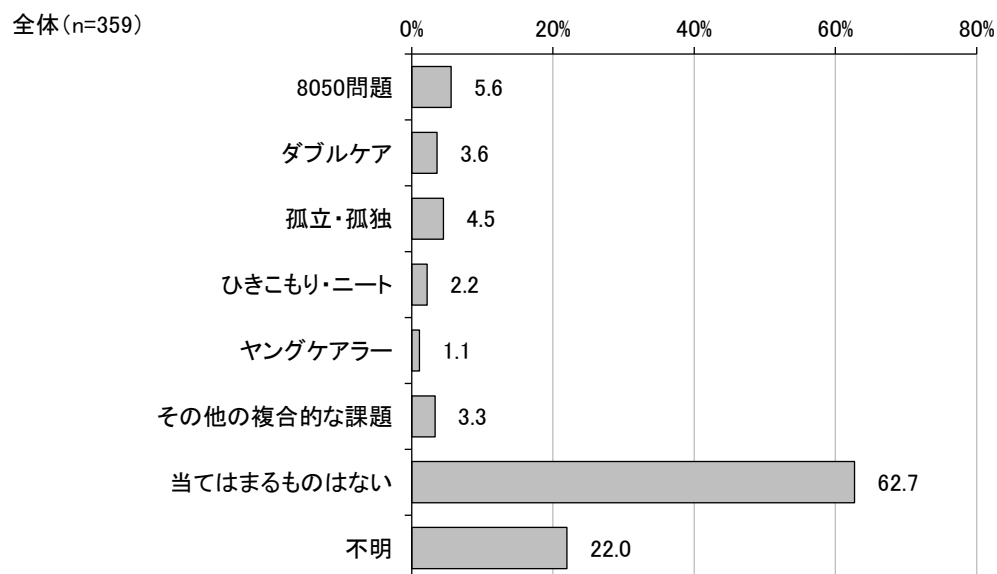
ご近所との関係についてみると、「立ち話をする程度の人がある」が26.5%と最も高く、次いで「困ったときに助け合う親しい人がある」が24.8%、「会えばあいさつをする程度の人がある」が24.2%となっています。



問8 近年、複合的な課題が増えてきています。あなた自身やあなたの世帯、あなたの親族（親戚）、近所の人に当てはまるものがありますか。（各項目複数回答）

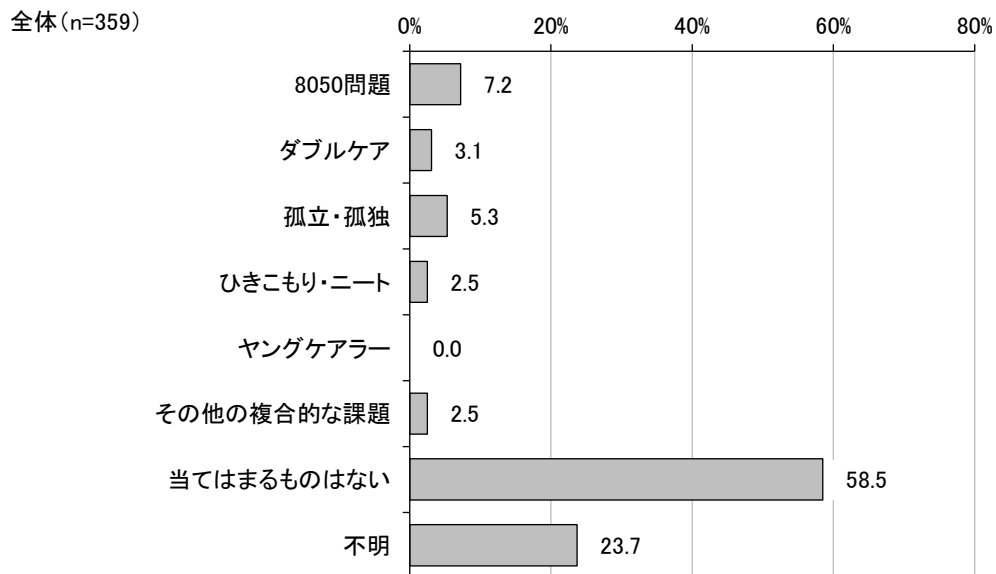
問8-ア) あなた自身やあなたの世帯について、当てはまる複合的な課題はありますか。（複数回答）

回答者自身や回答者の世帯について当てはまる複合的な課題についてみると、「当てはまるものはない」が62.7%と最も高く、次いで「8050問題」が5.6%、「孤立・孤独」が4.5%となっています。



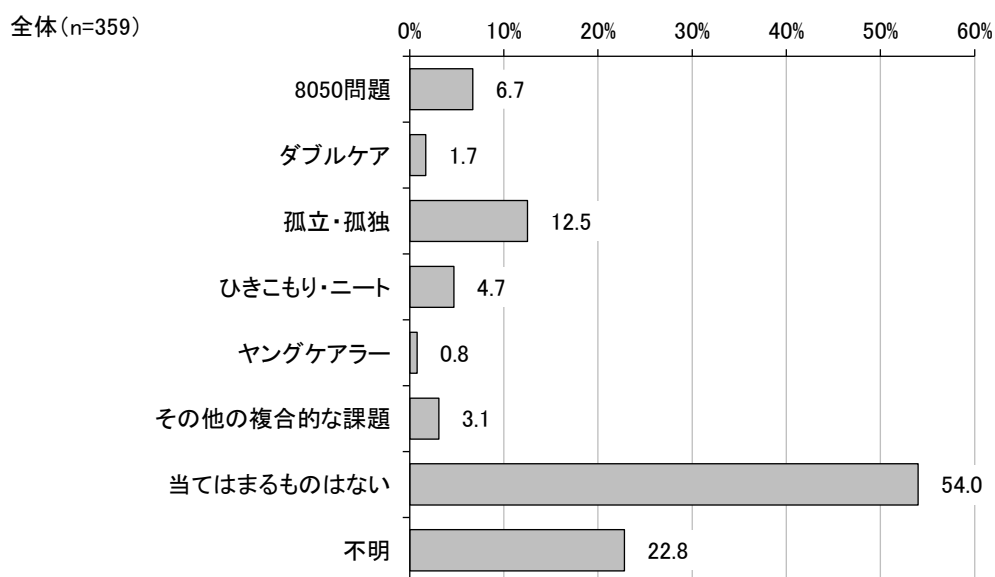
問 8-イ) あなたの親族（親戚）について、当てはまる複合的な課題はありますか。（複数回答）

回答者の親族（親戚）について当てはまる複合的な課題についてみると、「当てはまるものはない」が 58.5%と最も高く、次いで「8050 問題」が 7.2%、「孤立・孤独」が 5.3%となっています。



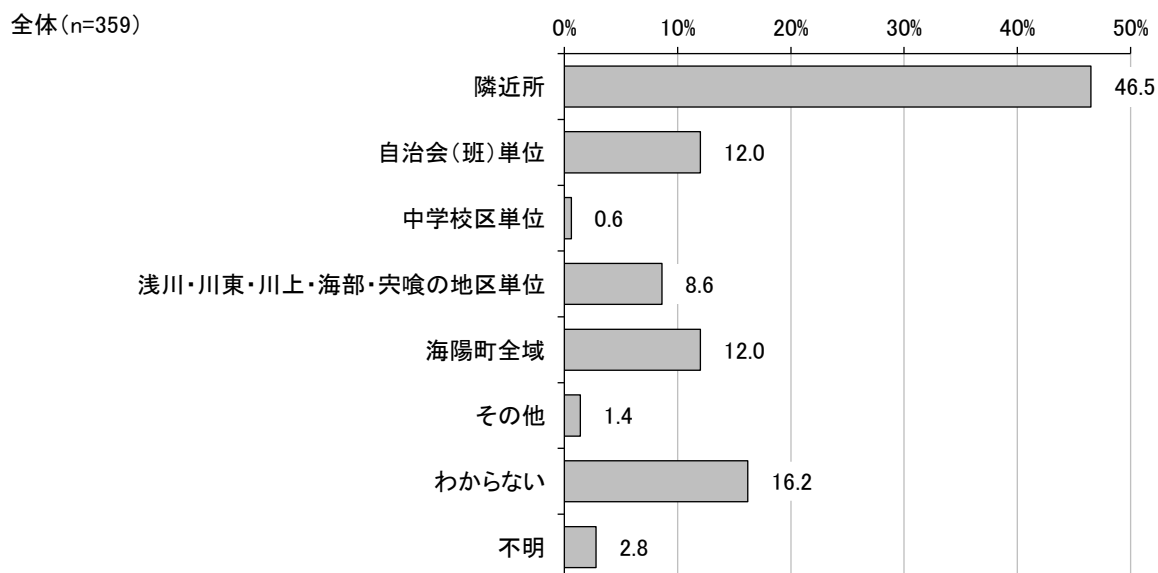
問 8-ウ) 近所の人について、当てはまる複合的な課題はありますか。(複数回答)

回答者の近所の人について当てはまる複合的な課題についてみると、「当てはまるものはない」が 54.0%と最も高く、次いで「孤立・孤独」が 12.5%、「8050 問題」が 6.7%となっています。



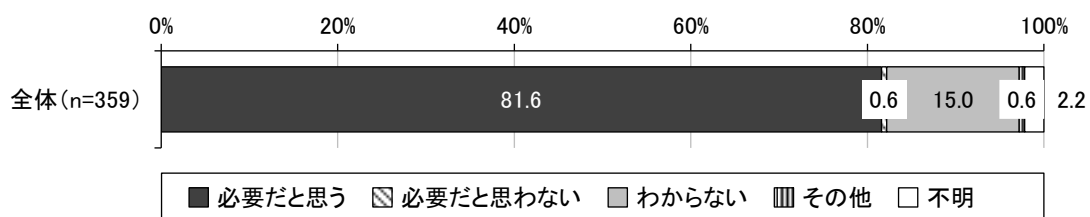
問 9 あなたにとって、お互いに助け合い活動が可能な地域は、どの範囲ですか。(単数回答)

お互いに助け合い活動が可能な地域の範囲についてみると、「隣近所」が 46.5%と最も高く、次いで「わからない」が 16.2%、「自治会(班)単位」「海陽町全域」が 12.0%となっています。



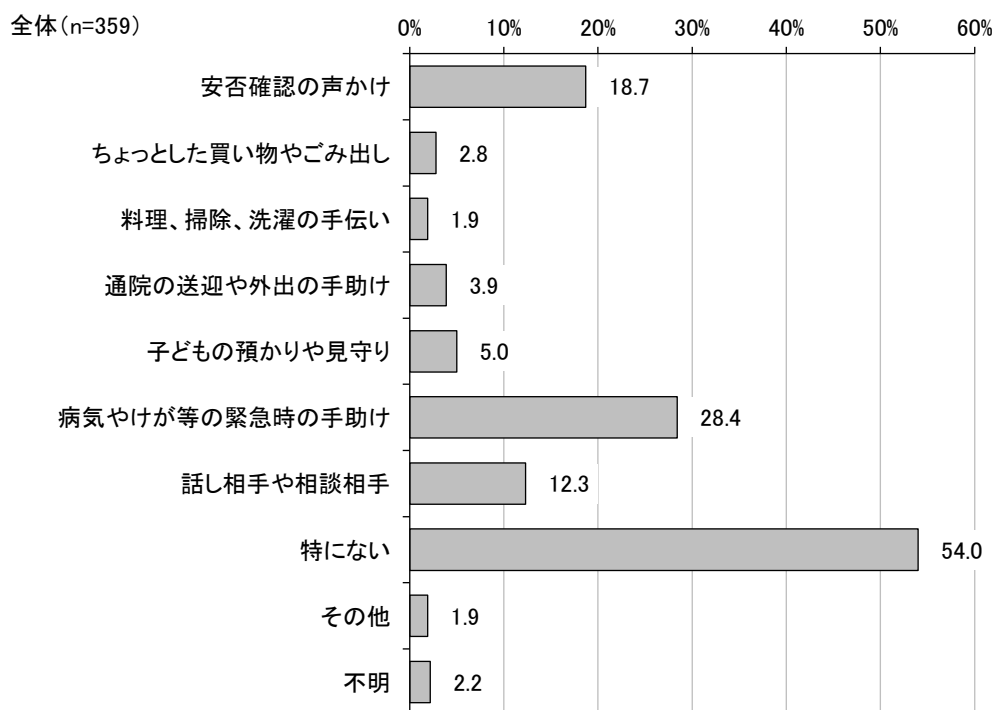
問 10 地域において、住民相互の助け合いは必要だと思いますか。(単数回答)

地域において、住民相互の助け合いは必要だと思うかについてみると、「必要だと思う」が 81.6%と最も高く、次いで「わからない」が 15.0%、「必要だと思わない」が 0.6%となっています。



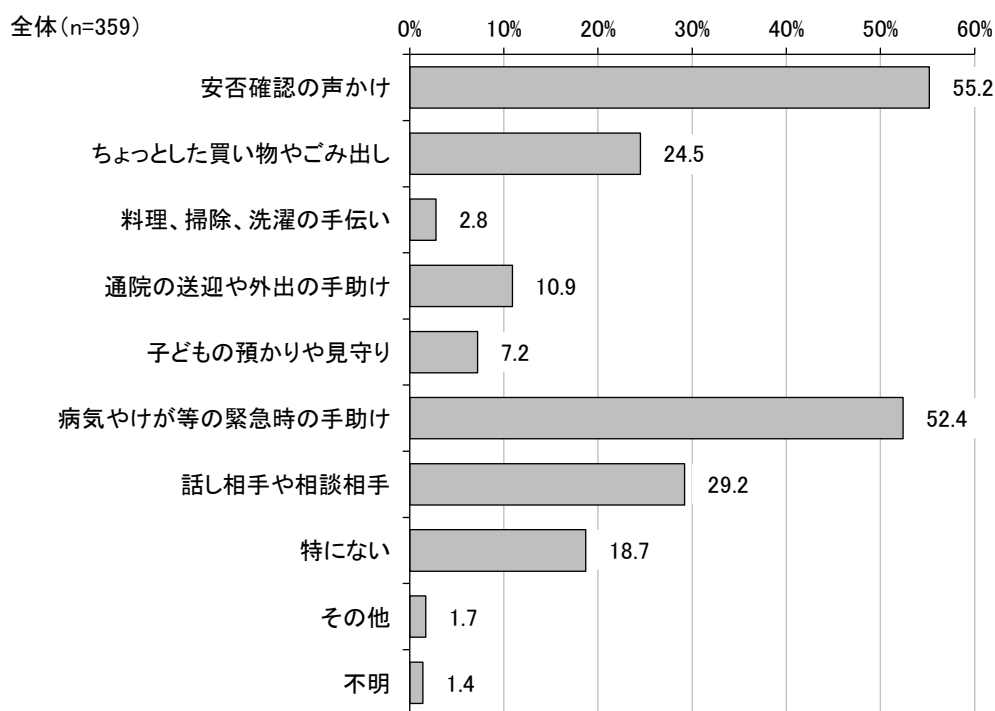
問 11 あなたはご近所とのおつきあいのなかで、「手助けしてほしい」と思うことはありますか。(複数回答)

ご近所とのつきあいのなかで、「手助けしてほしい」と思うことについてみると、「特にない」が 54.0%と最も高く、次いで「病気やけが等の緊急時の手助け」が 28.4%、「安否確認の声かけ」が 18.7%となっています。



問 12 あなたはご近所とのおつきあいのなかで、今後「手助けしてもいい」と思うことはありますか。（複数回答）

ご近所とのつきあいのなかで、今後「手助けしてもいい」と思うことについてみると、「安否確認の声かけ」が 55.2%と最も高く、次いで「病気やけが等の緊急時の手助け」が 52.4%、「話し相手や相談相手」が 29.2%となっています。



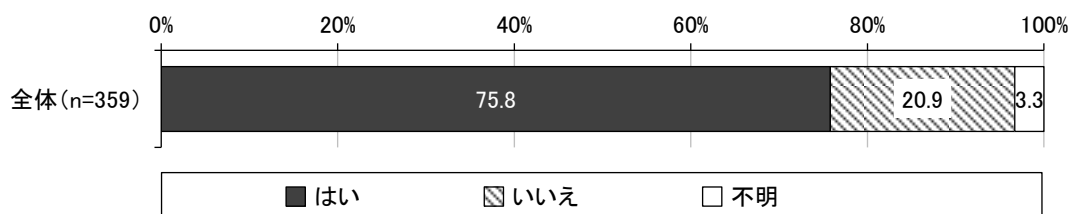
問 13 自治会・町内会への参加についておうかがいします。

（１）あなたの世帯は自治会・町内会に加入していますか。（単数回答）

回答者世帯が自治会・町内会に加入しているかについてみると、全体では「はい」が 75.8%、「いいえ」が 20.9%となっています。

性別・地区別にみると、すべての区分で「はい」が高くなっています。

年齢別にみると、〔20～24 歳〕では「いいえ」が高く、〔30～39 歳〕では「はい」と「いいえ」が同率、その他の区分では「はい」が高くなっています。



■問 13（１）×性別／年齢別／地区別

単位：％		はい	いいえ	不明
全体(n=359)		75.8	20.9	3.3
性別	男性(n=142)	76.1	21.1	2.8
	女性(n=213)	75.1	21.1	3.8
年齢別	20歳未満(n=21)	66.7	28.6	4.8
	20～24歳(n=16)	43.8	50.0	6.3
	25～29歳(n=17)	52.9	47.1	0.0
	30～34歳(n=22)	54.5	40.9	4.5
	35～39歳(n=16)	50.0	50.0	0.0
	40～44歳(n=29)	72.4	24.1	3.4
	45～49歳(n=23)	78.3	21.7	0.0
	50～54歳(n=27)	85.2	11.1	3.7
	55～59歳(n=31)	90.3	9.7	0.0
	60～64歳(n=36)	94.4	2.8	2.8
	65～69歳(n=35)	80.0	14.3	5.7
	70歳以上(n=85)	82.4	12.9	4.7
地区別	浅川地区(n=45)	82.2	15.6	2.2
	川東地区(n=119)	79.8	15.1	5.0
	川上地区(n=41)	68.3	26.8	4.9
	海部地区(n=70)	78.6	20.0	1.4
	穴喰地区(n=79)	72.2	27.8	0.0

問 13（１）で「いいえ」を選んだ方におうかがいします。

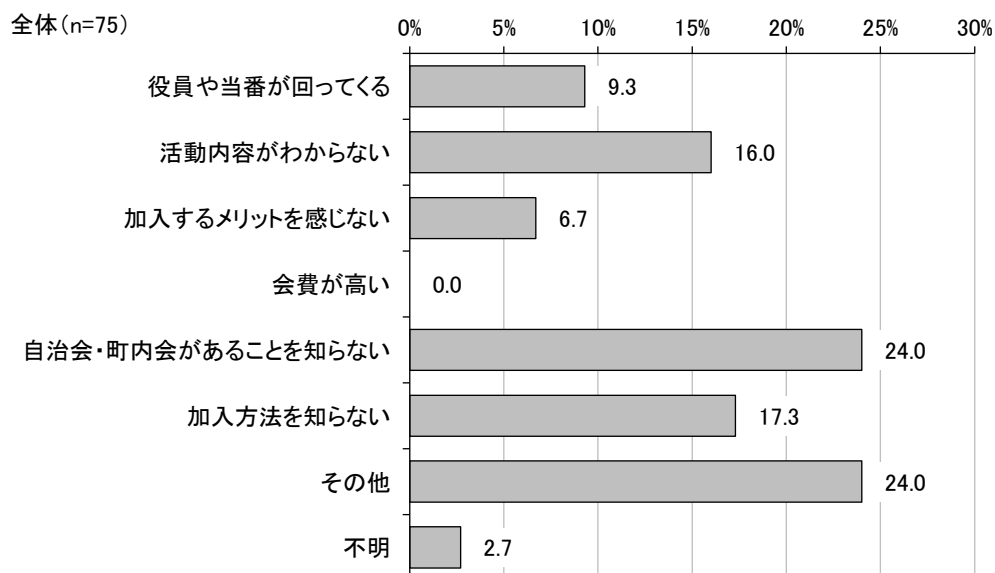
（２）自治会・町内会に加入していない最も大きな理由は何ですか。（単数回答）

自治会・町内会に加入していない理由についてみると、全体では「自治会・町内会があることを知らない」が 24.0%と最も高く、次いで「加入方法を知らない」が 17.3%、「活動内容がわからない」が 16.0%となっています。

性別にみると、〔男性〕では「自治会・町内会があることを知らない」、〔女性〕では「加入方法を知らない」が最も高くなっています。

年齢別にみると、〔70 歳以上〕では「活動内容がわからない」「自治会・町内会があることを知らない」が最も高くなっています。

地区別にみると、〔川東地区〕では「自治会・町内会があることを知らない」、〔川上地区〕では「活動内容がわからない」「自治会・町内会があることを知らない」「加入方法を知らない」、〔海部地区〕では「活動内容がわからない」「自治会・町内会があることを知らない」、〔穴喰地区〕では「加入方法を知らない」が最も高くなっています。



■問 13（２）×性別／年齢別／地区別

単位：％		役員や当番が回ってくる	活動内容がわからない	加入するメリットを感じない	会費が高い	自治会・町内会があることを知らない	加入方法を知らない	その他	不明
全体（n=75）		9.3	16.0	6.7	0.0	24.0	17.3	24.0	2.7
性別	男性（n=30）	13.3	10.0	10.0	0.0	26.7	6.7	30.0	3.3
	女性（n=45）	6.7	20.0	4.4	0.0	22.2	24.4	20.0	2.2
年齢別	20歳未満（n=6）	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0
	20～24歳（n=8）	12.5	25.0	0.0	0.0	12.5	25.0	25.0	0.0
	25～29歳（n=8）	12.5	25.0	0.0	0.0	25.0	25.0	12.5	0.0
	30～34歳（n=9）	0.0	11.1	11.1	0.0	33.3	11.1	33.3	0.0
	35～39歳（n=8）	0.0	0.0	12.5	0.0	12.5	25.0	37.5	12.5
	40～44歳（n=7）	0.0	28.6	28.6	0.0	14.3	14.3	14.3	0.0
	45～49歳（n=5）	20.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0	0.0
	50～54歳（n=3）	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0
	55～59歳（n=3）	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0
	60～64歳（n=1）	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	65～69歳（n=5）	20.0	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0	40.0	0.0
	70歳以上（n=11）	18.2	27.3	0.0	0.0	27.3	9.1	9.1	9.1
地区別	浅川地区（n=7）	28.6	14.3	0.0	0.0	28.6	14.3	0.0	14.3
	川東地区（n=18）	5.6	22.2	0.0	0.0	33.3	11.1	22.2	5.6
	川上地区（n=11）	9.1	18.2	0.0	0.0	18.2	18.2	36.4	0.0
	海部地区（n=14）	7.1	21.4	14.3	0.0	21.4	7.1	28.6	0.0
	穴喰地区（n=22）	9.1	9.1	13.6	0.0	18.2	27.3	22.7	0.0

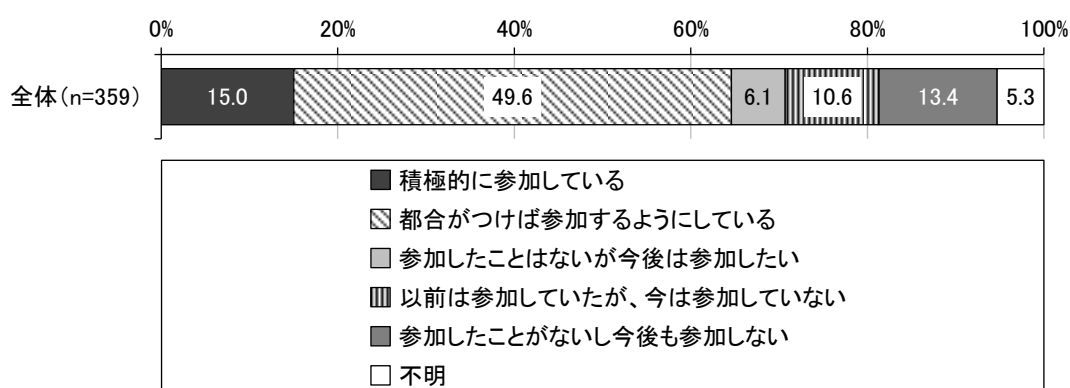
問 14 地域の活動への参加についておうかがいします。

(1) あなたは地域の活動に参加していますか。(単数回答)

地域の活動に参加しているかについてみると、全体では「都合がつけば参加するようにしている」が 49.6%と最も高く、次いで「積極的に参加している」が 15.0%、「参加したことがないし今後も参加しない」が 13.4%となっています。

性別・地区別にみると、すべての区分で「都合がつけば参加するようにしている」が最も高くなっています。

年齢別にみると、〔20～24 歳〕では「以前は参加していたが、今は参加していない」、〔25～29 歳〕では「都合がつけば参加するようにしている」「参加したことがないし今後も参加しない」、その他の区分では「都合がつけば参加するようにしている」が最も高くなっています。



■問 14（１）×性別／年齢別／地区別

単位：％		積極的に参加している	都合がつくようにしている	今後は参加したいが	今は参加していないが、以前は参加していた	今後も参加しないが、以前も参加していた	不明
全体(n=359)		15.0	49.6	6.1	10.6	13.4	5.3
性別	男性(n=142)	21.8	45.8	2.8	9.2	15.5	4.9
	女性(n=213)	10.8	52.1	8.0	11.3	12.2	5.6
年齢別	20歳未満(n=21)	0.0	38.1	19.0	23.8	14.3	4.8
	20～24歳(n=16)	6.3	25.0	12.5	31.3	6.3	18.8
	25～29歳(n=17)	17.6	35.3	11.8	0.0	35.3	0.0
	30～34歳(n=22)	4.5	45.5	13.6	9.1	18.2	9.1
	35～39歳(n=16)	0.0	43.8	6.3	18.8	25.0	6.3
	40～44歳(n=29)	6.9	58.6	13.8	3.4	17.2	0.0
	45～49歳(n=23)	8.7	56.5	4.3	8.7	21.7	0.0
	50～54歳(n=27)	11.1	63.0	7.4	0.0	14.8	3.7
	55～59歳(n=31)	16.1	54.8	0.0	6.5	12.9	9.7
	60～64歳(n=36)	19.4	63.9	5.6	0.0	8.3	2.8
	65～69歳(n=35)	25.7	45.7	0.0	14.3	11.4	2.9
	70歳以上(n=85)	24.7	47.1	1.2	15.3	4.7	7.1
地区別	浅川地区(n=45)	20.0	48.9	6.7	6.7	13.3	4.4
	川東地区(n=119)	11.8	56.3	4.2	15.1	9.2	3.4
	川上地区(n=41)	22.0	48.8	4.9	7.3	7.3	9.8
	海部地区(n=70)	17.1	47.1	11.4	8.6	12.9	2.9
	穴喰地区(n=79)	12.7	45.6	5.1	8.9	22.8	5.1

問 14（１）で「積極的に参加している」「都合がつけば参加するようにしている」「参加したことはないが今後は参加したい」のいずれかを選んだ方におうかがいします。

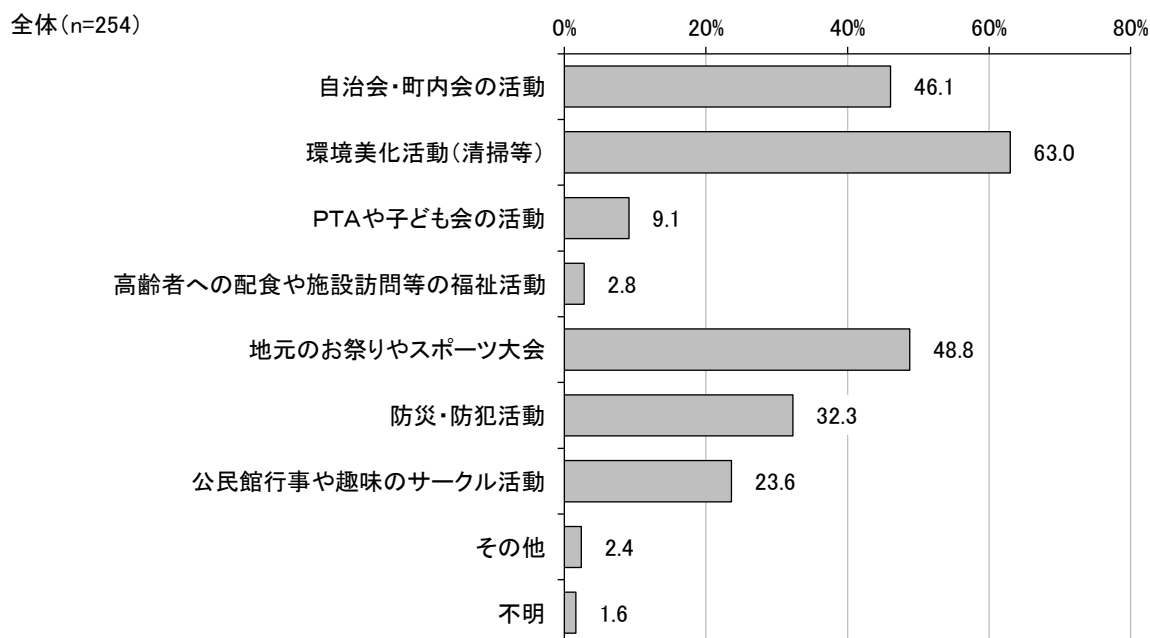
（２）どのような活動に参加していますか。または今後参加したいですか。（複数回答）

どのような活動に参加しているか、また今後参加したいかについてみると、全体では「環境美化活動（清掃等）」が 63.0%と最も高く、次いで「地元のお祭りやスポーツ大会」が 48.8%、「自治会・町内会の活動」が 46.1%となっています。

性別にみると、男女ともに「環境美化活動（清掃等）」が最も高くなっています。

年齢別にみると、〔20 歳未満〕では「環境美化活動（清掃等）」「地元のお祭りやスポーツ大会」、〔25～29 歳〕〔30～34 歳〕〔40～44 歳〕では「地元のお祭りやスポーツ大会」、その他の区分では「環境美化活動（清掃等）」が最も高くなっています。

地区別にみると、〔海部地区〕では「自治会・町内会の活動」、〔宍喰地区〕では「地元のお祭りやスポーツ大会」、その他の区分では「環境美化活動（清掃等）」が最も高くなっています。



■問 14（２）×性別／年齢別／地区別

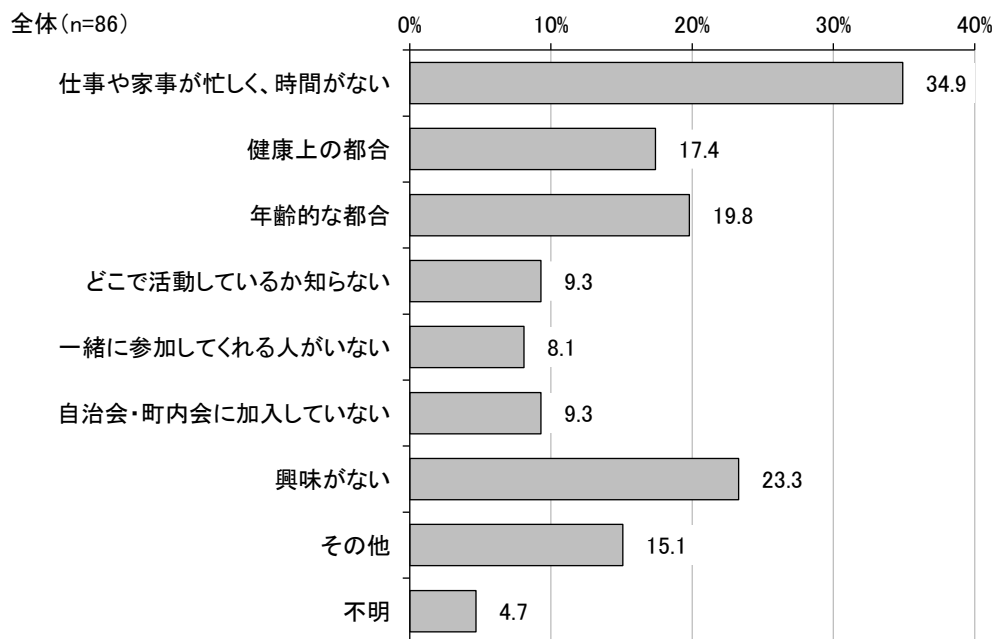
単位：％		自治会・町内会の活動	環境美化活動（清掃等）	P T A や子ども会の活動	高齢者への配食や施設訪問等の福祉活動	大会地元のお祭りやスポーツ	防災・防犯活動	公民館行事や趣味のサークル活動	その他	不明
全体(n=254)		46.1	63.0	9.1	2.8	48.8	32.3	23.6	2.4	1.6
性別	男性(n=100)	55.0	68.0	5.0	2.0	53.0	36.0	29.0	0.0	0.0
	女性(n=151)	39.7	60.3	11.9	3.3	47.0	29.8	20.5	4.0	2.6
年齢別	20歳未満(n=12)	16.7	58.3	16.7	0.0	58.3	33.3	16.7	0.0	0.0
	20～24歳(n=7)	57.1	42.9	14.3	14.3	100.0	57.1	14.3	14.3	0.0
	25～29歳(n=11)	27.3	45.5	9.1	0.0	72.7	54.5	9.1	0.0	0.0
	30～34歳(n=14)	28.6	28.6	21.4	0.0	50.0	35.7	21.4	0.0	0.0
	35～39歳(n=8)	50.0	75.0	12.5	0.0	62.5	25.0	0.0	12.5	0.0
	40～44歳(n=23)	21.7	43.5	30.4	0.0	56.5	34.8	17.4	0.0	4.3
	45～49歳(n=16)	37.5	68.8	43.8	0.0	56.3	25.0	0.0	6.3	0.0
	50～54歳(n=22)	45.5	59.1	0.0	4.5	50.0	40.9	18.2	0.0	0.0
	55～59歳(n=22)	45.5	59.1	0.0	0.0	40.9	31.8	18.2	4.5	4.5
	60～64歳(n=32)	59.4	75.0	3.1	3.1	46.9	28.1	28.1	0.0	0.0
	65～69歳(n=25)	68.0	72.0	0.0	4.0	52.0	48.0	36.0	0.0	0.0
	70歳以上(n=62)	53.2	74.2	0.0	4.8	32.3	19.4	37.1	3.2	3.2
地区別	浅川地区(n=34)	41.2	73.5	8.8	0.0	58.8	32.4	38.2	2.9	0.0
	川東地区(n=86)	51.2	70.9	12.8	1.2	45.3	26.7	24.4	2.3	0.0
	川上地区(n=31)	41.9	83.9	3.2	3.2	41.9	35.5	29.0	3.2	3.2
	海部地区(n=53)	50.9	43.4	7.5	3.8	45.3	28.3	15.1	1.9	3.8
	穴喰地区(n=50)	38.0	50.0	8.0	6.0	56.0	44.0	18.0	2.0	2.0

問 14（１）で「以前は参加していたが、今は参加していない」または「参加したことがないし今後も参加しない」を選んだ方におうかがいします。

（３）現在参加していない理由、または参加するうえで支障となっていることは何ですか。

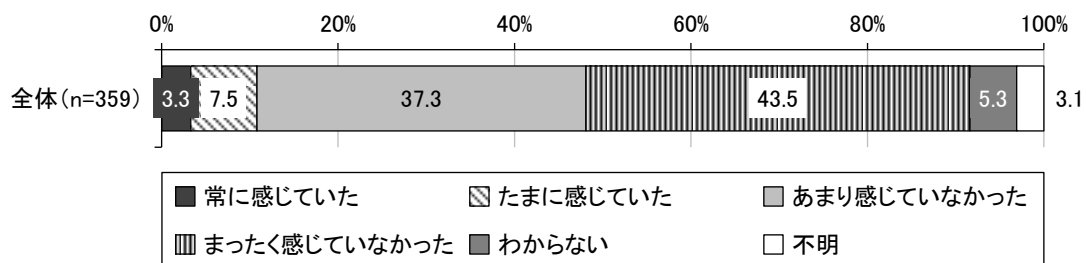
（複数回答）

現在地域の活動に参加していない理由等についてみると、「仕事や家事が忙しく、時間がない」が 34.9%と最も高く、次いで「興味がない」が 23.3%、「年齢的な都合」が 19.8%となっています。



問 15 コロナ禍で他者とのつながり・コミュニケーションが制限されたとき、「自分は孤立している」「自分は孤独である」と感じたことはありましたか。（単数回答）

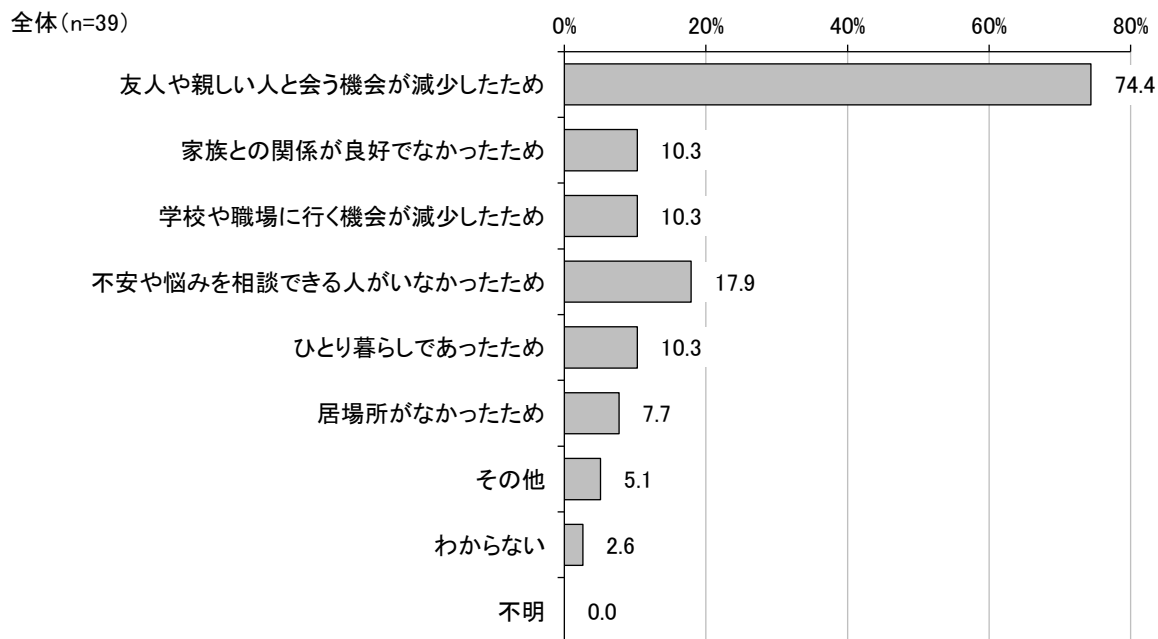
コロナ禍で孤立や孤独を感じたことがあったかについてみると、「まったく感じていなかった」が 43.5%と最も高く、次いで「あまり感じていなかった」が 37.3%、「たまに感じていた」が 7.5%となっています。



問 15 で「常にかけていた」または「たまたかけていた」をえ取された方におたずねします。

問 15- 1 あなたが「孤立・孤独」を感じた原因は何だと思ひますか。(複数回答)

コロナ禍で孤立や孤独を感じた原因についてみると、「友人や親しい人と会う機会が減少したため」が 74. 4%と最も高く、次いで「不安や悩みを相談できる人がいなかったため」が 17. 9%、「家族との関係が良好でなかったため」「学校や職場に行く機会が減少したため」「ひとり暮らしであったため」が 10. 3%となっています。

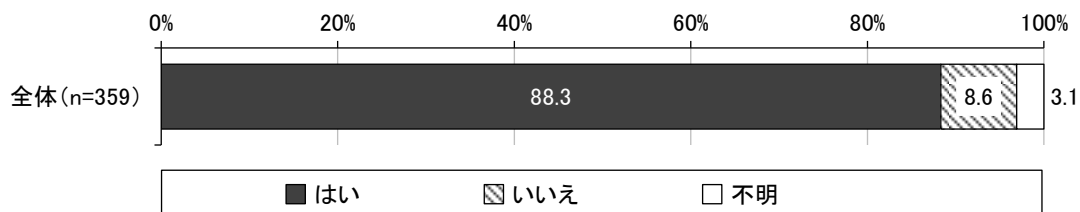


3 地域における防災について

問 16 防災に対する日頃からの取り組みや、災害等の緊急時の対応についておうかがいします。①～⑥のそれぞれの項目ごとに、当てはまるものを選んでください。（各項目単数回答）

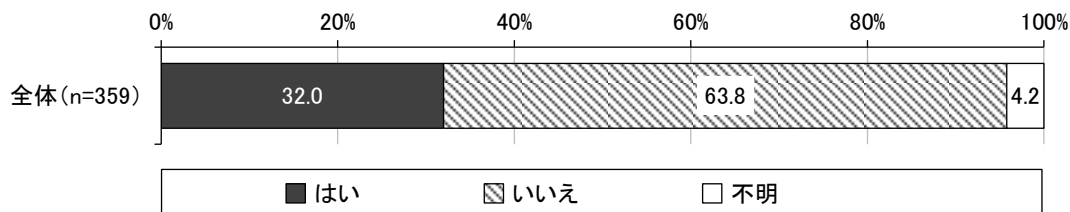
問 16-① 災害時の避難場所について知っていますか。（単数回答）

災害時の避難場所について知っているかについてみると、「はい」が88.3%、「いいえ」が8.6%となっています。



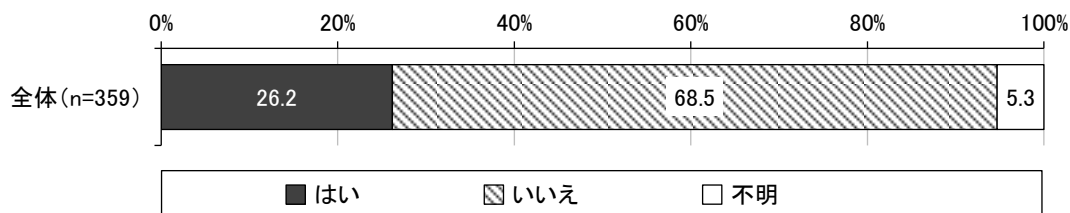
問 16-② 日頃から地域の防災訓練に参加していますか。（単数回答）

日頃から地域の防災訓練に参加しているかについてみると、「はい」が32.0%、「いいえ」が63.8%となっています。



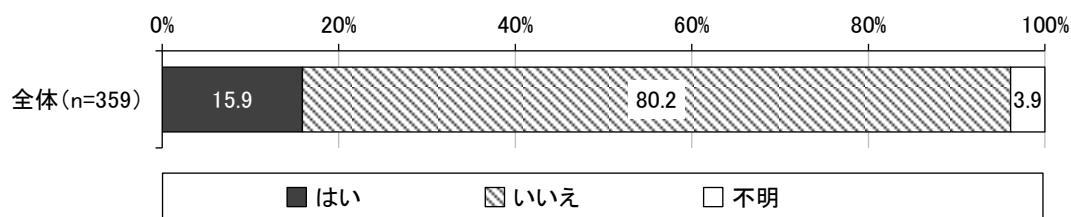
問 16-③ 地域の自主防災組織に入っていますか。（単数回答）

地域の自主防災組織に入っているかについてみると、「はい」が26.2%、「いいえ」が68.5%となっています。



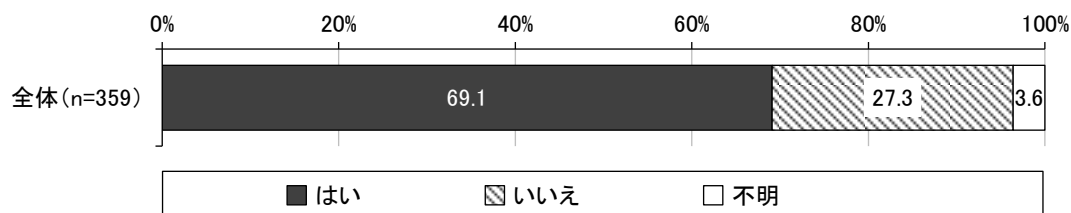
問 16-④ 災害等の緊急時に、避難場所への誘導等の手助けが必要ですか。(単数回答)

災害等の緊急時に、避難場所への誘導等の手助けが必要であるかについてみると、「はい」が 15.9%、「いいえ」が 80.2%となっています。



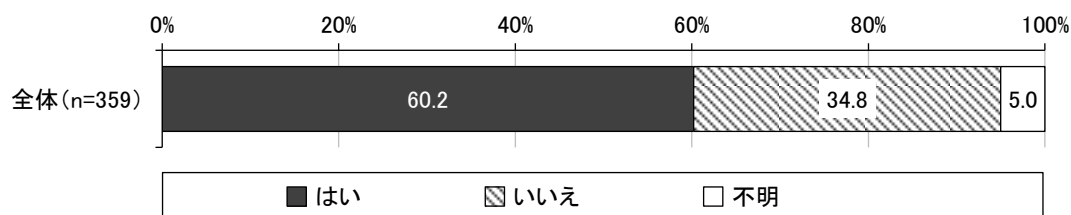
問 16-⑤ 災害発生時に、手助けしてもらえる家族・親族等はいいますか。(単数回答)

災害発生時に、手助けしてもらえる家族・親族等はいるかについてみると、「はい」が 69.1%、「いいえ」が 27.3%となっています。



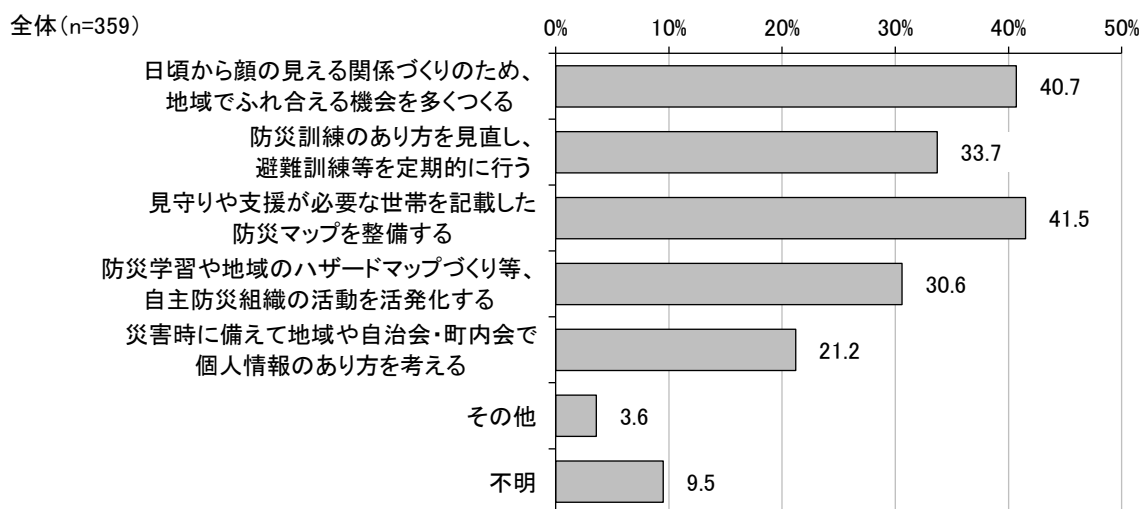
問 16-⑥ 災害等の緊急時に、近隣にお住まいの高齢者や障がいのある人、乳幼児等（要配慮者）の避難行動を支援することはできますか。(単数回答)

災害等の緊急時に、近隣にお住まいの高齢者や障がいのある人、乳幼児等（要配慮者）の避難行動を支援することはできるかについてみると、「はい」が 60.2%、「いいえ」が 34.8%となっています。



問 17 南海トラフ地震等の大規模災害への備えとして、日頃から地域でどんな取り組みが必要だと思いますか。（複数回答）

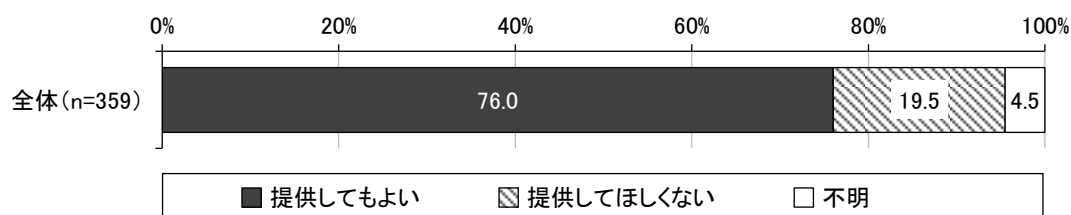
南海トラフ地震等の大規模災害への備えとして、日頃から地域でどんな取り組みが必要だと思うかについてみると、「見守りや支援が必要な世帯を記載した防災マップを整備する」が 41.5%と最も高く、次いで「日頃から顔の見える関係づくりのため、地域でふれ合える機会を多くつくる」が 40.7%、「防災訓練のあり方を見直し、避難訓練等を定期的に行う」が 33.7%となっています。



問 18 迅速な避難支援のため、役場が事前にあなたやあなたのご家族の個人情報（年齢や障がいの有無等）を自主防災組織や消防団等に提供することについて、どうお考えですか。（単数回答）

迅速な避難支援のため、役場が事前に個人情報（年齢や障がいの有無等）を自主防災組織や消防団等に提供することについて、どう考えるかについてみると、全体では「提供してもよい」が 76.0%、「提供してほしくない」が 19.5%となっています。

性別・年齢別・地区別にみると、すべての区分で「提供してもよい」が高くなっています。



■問 18×性別／年齢別／地区別

単位：％		提供してもよい	提供してほしくない	不明
全体(n=359)		76.0	19.5	4.5
性別	男性(n=142)	75.4	23.2	1.4
	女性(n=213)	76.5	16.9	6.6
年齢別	20歳未満(n=21)	81.0	19.0	0.0
	20～24歳(n=16)	75.0	25.0	0.0
	25～29歳(n=17)	82.4	17.6	0.0
	30～34歳(n=22)	72.7	27.3	0.0
	35～39歳(n=16)	56.3	43.8	0.0
	40～44歳(n=29)	65.5	31.0	3.4
	45～49歳(n=23)	87.0	13.0	0.0
	50～54歳(n=27)	77.8	11.1	11.1
	55～59歳(n=31)	64.5	29.0	6.5
	60～64歳(n=36)	83.3	13.9	2.8
	65～69歳(n=35)	77.1	14.3	8.6
	70歳以上(n=85)	78.8	14.1	7.1
地区別	浅川地区(n=45)	66.7	24.4	8.9
	川東地区(n=119)	76.5	20.2	3.4
	川上地区(n=41)	87.8	9.8	2.4
	海部地区(n=70)	78.6	17.1	4.3
	矢喰地区(n=79)	75.9	21.5	2.5

4 地域福祉にかかわる機関や団体について

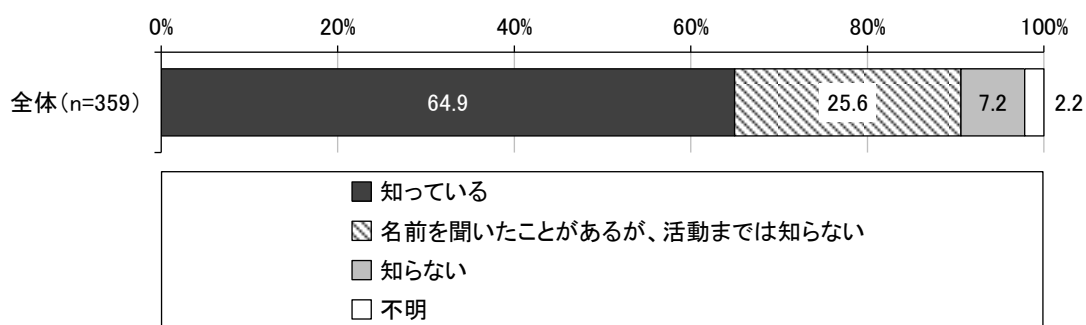
問 19 社会福祉協議会（社協）についておうかがいします。

（１）あなたは海陽町社会福祉協議会を知っていますか。（単数回答）

海陽町社会福祉協議会を知っているかについてみると、全体では「知っている」が 64.9%と最も高く、次いで「名前を聞いたことがあるが、活動までは知らない」が 25.6%、「知らない」が 7.2%となっています。

性別・地区別にみると、すべての区分で「知っている」が最も高くなっています。

年齢別にみると、〔20 歳未満〕では「名前を聞いたことがあるが、活動までは知らない」、その他の区分では「知っている」が最も高くなっています。



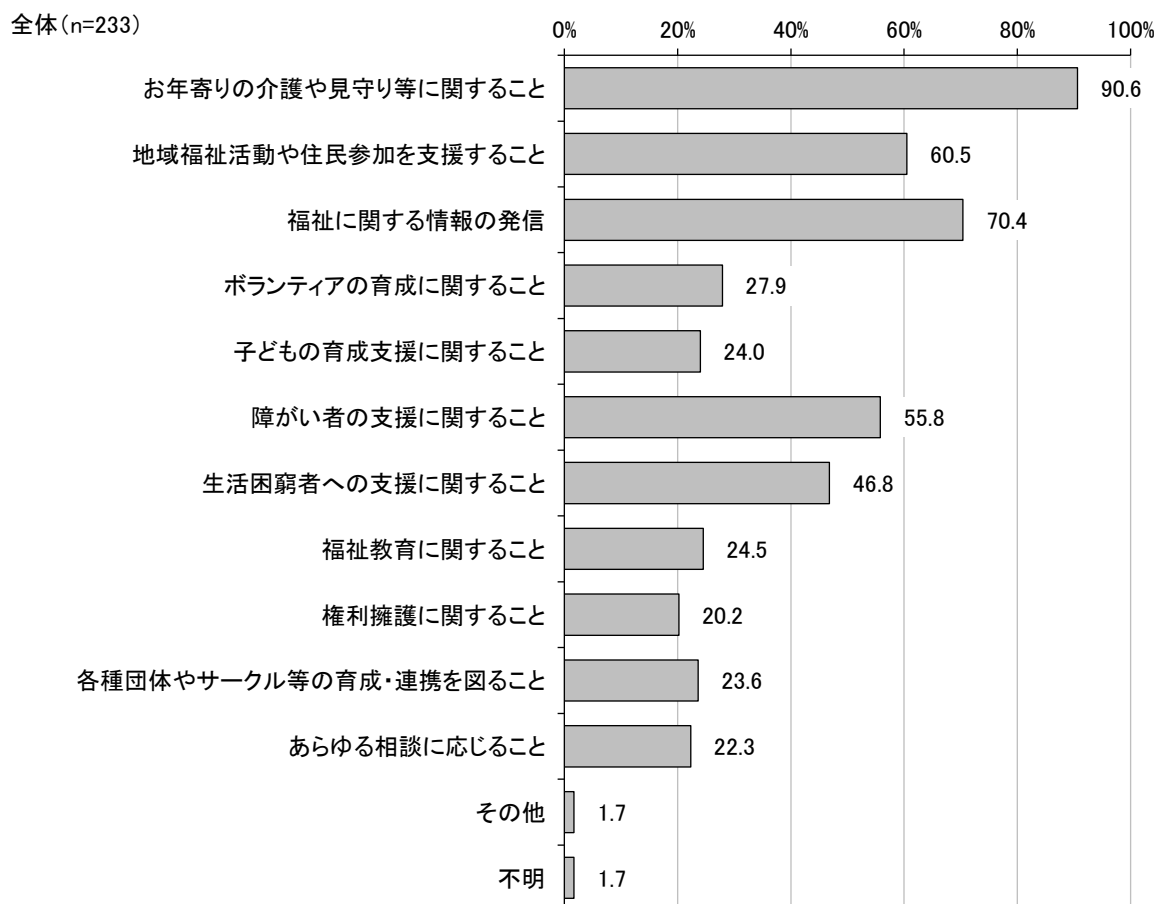
■問 19（１）×性別／年齢別／地区別

単位：％		知 っ て い る	が、名 活、前 動を聞 まいた ではこ 知とが らなあ いいる	知 ら な い	不 明
全体(n=359)		64.9	25.6	7.2	2.2
性 別	男性(n=142)	63.4	27.5	9.2	0.0
	女性(n=213)	66.7	23.5	6.1	3.8
年 齢 別	20歳未満(n=21)	14.3	71.4	14.3	0.0
	20～24歳(n=16)	56.3	31.3	12.5	0.0
	25～29歳(n=17)	52.9	35.3	11.8	0.0
	30～34歳(n=22)	50.0	18.2	31.8	0.0
	35～39歳(n=16)	43.8	37.5	18.8	0.0
	40～44歳(n=29)	55.2	24.1	17.2	3.4
	45～49歳(n=23)	73.9	26.1	0.0	0.0
	50～54歳(n=27)	70.4	22.2	3.7	3.7
	55～59歳(n=31)	80.6	16.1	0.0	3.2
	60～64歳(n=36)	83.3	11.1	5.6	0.0
	65～69歳(n=35)	68.6	20.0	2.9	8.6
	70歳以上(n=85)	72.9	24.7	0.0	2.4
地 区 別	浅川地区(n=45)	75.6	15.6	6.7	2.2
	川東地区(n=119)	65.5	27.7	4.2	2.5
	川上地区(n=41)	70.7	19.5	7.3	2.4
	海部地区(n=70)	60.0	28.6	10.0	1.4
	穴喰地区(n=79)	62.0	29.1	7.6	1.3

問 19（１）で「知っている」を選んだ方におうかがいします。

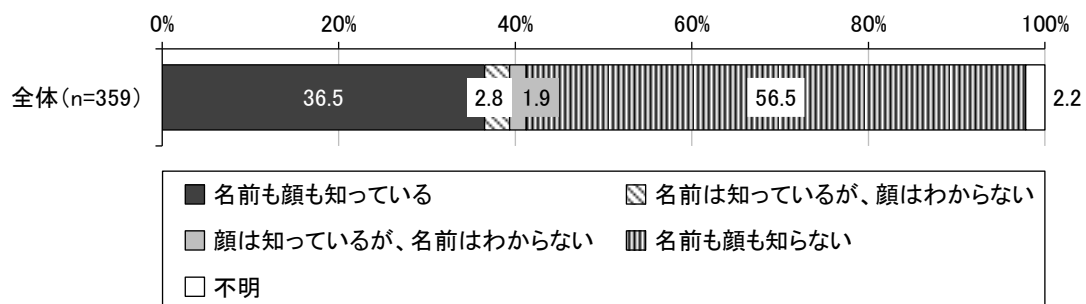
（２）あなたが知っている海陽町社会福祉協議会の活動は何ですか。（複数回答）

知っている海陽町社会福祉協議会の活動についてみると、「お年寄りの介護や見守り等に関すること」が 90.6%と最も高く、次いで「福祉に関する情報の発信」が 70.4%、「地域福祉活動や住民参加を支援すること」が 60.5%となっています。



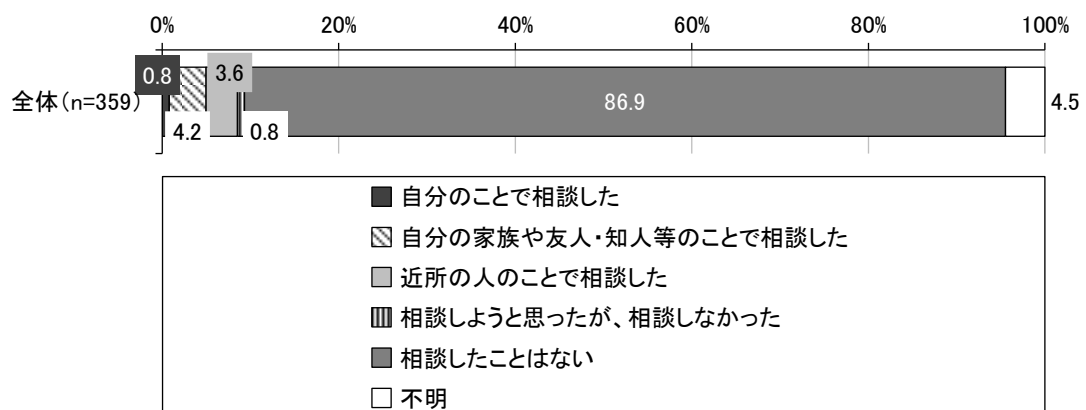
問 20 あなたはお住まいの地区を担当している民生委員・児童委員を知っていますか。(単数回答)

担当の民生委員・児童委員を知っているかについてみると、「名前も顔も知らない」が 56.5%と最も高く、次いで「名前も顔も知っている」が 36.5%、「名前は知っているが、顔はわからない」が 2.8%となっています。



問 21 あなたはお住まいの地区を担当している民生委員・児童委員に相談したことがありますか。(複数回答)

担当の民生委員・児童委員に相談したことがあるかについてみると、「相談したことはない」が 86.9%と最も高く、次いで「自分の家族や友人・知人等のことで相談した」が 4.2%、「近所の人とのことで相談した」が 3.6%となっています。

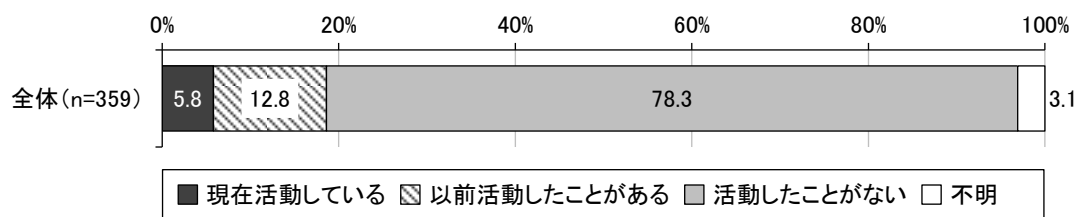


問 22 ボランティア活動についておうかがいします。

(1) あなたは福祉分野のボランティア活動（自治会・町内会等の地域活動以外）をしたことがありますか。（1つに○）

福祉分野のボランティア活動（自治会・町内会等の地域活動以外）をしたことがあるかについてみると、全体では「活動したことがない」78.3%と最も高く、次いで「以前活動したことがある」が12.8%、「現在活動している」が5.8%となっています。

性別・年齢別・地区別にみると、すべての区分で「活動したことがない」が最も高くなっています。



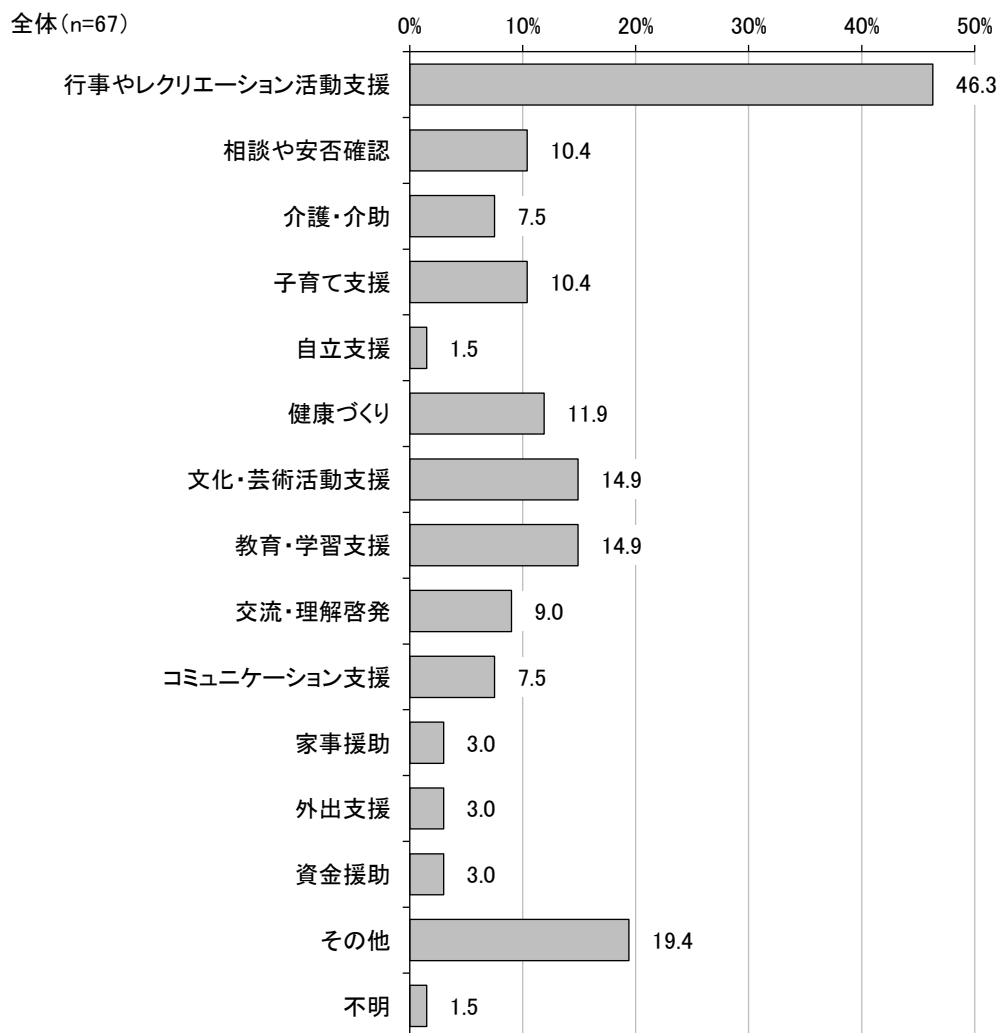
■問 22（１）×性別／年齢別／地区別

単位：％		現在活動している	以前活動したことがある	活動したことがない	不明
全体(n=359)		5.8	12.8	78.3	3.1
性別	男性(n=142)	2.8	12.0	82.4	2.8
	女性(n=213)	8.0	13.6	75.1	3.3
年齢別	20歳未満(n=21)	0.0	23.8	76.2	0.0
	20～24歳(n=16)	0.0	12.5	87.5	0.0
	25～29歳(n=17)	11.8	0.0	82.4	5.9
	30～34歳(n=22)	4.5	9.1	86.4	0.0
	35～39歳(n=16)	6.3	6.3	87.5	0.0
	40～44歳(n=29)	3.4	10.3	79.3	6.9
	45～49歳(n=23)	8.7	8.7	82.6	0.0
	50～54歳(n=27)	3.7	14.8	77.8	3.7
	55～59歳(n=31)	9.7	12.9	77.4	0.0
	60～64歳(n=36)	8.3	19.4	66.7	5.6
	65～69歳(n=35)	2.9	11.4	85.7	0.0
	70歳以上(n=85)	7.1	14.1	72.9	5.9
地区別	浅川地区(n=45)	8.9	11.1	75.6	4.4
	川東地区(n=119)	5.0	10.9	82.4	1.7
	川上地区(n=41)	9.8	22.0	65.9	2.4
	海部地区(n=70)	5.7	14.3	77.1	2.9
	宋喰地区(n=79)	3.8	11.4	82.3	2.5

問 22（１）で「現在活動している」または「以前活動したことがある」を選んだ方におうかがいします。

（２）それは、どんな分野の活動団体・グループですか。（複数回答）

どんな分野の活動団体・グループかについてみると、「行事やレクリエーション活動支援」が 46.3%と最も高く、次いで「文化・芸術活動支援」「教育・学習支援」が 14.9%となっています。

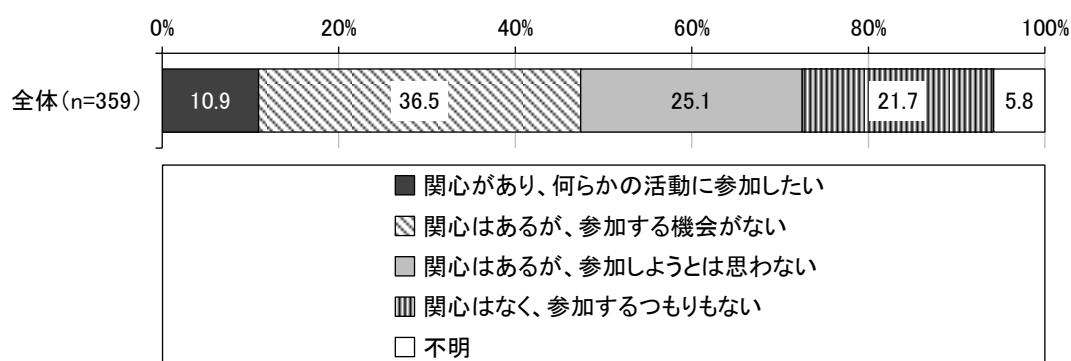


問 23 あなたは福祉分野のボランティア活動（自治会・町内会等の地域活動以外）に関心や興味がありますか。（単数回答）

福祉分野のボランティア活動（自治会・町内会等の地域活動以外）に興味や関心があるかについてみると、全体では「関心はあるが、参加する機会がない」が 36.5%と最も高く、次いで「関心はあるが、参加しようとは思わない」が 25.1%、「関心はなく、参加するつもりはない」が 21.7%となっています。

性別・地区別にみると、すべての区分で「関心はあるが、参加する機会がない」が最も高くなっています。

年齢別にみると、〔30～34 歳〕では「関心はあるが、参加しようとは思わない」、〔65～69 歳〕では「関心はなく、参加するつもりはない」、その他の区分では「関心はあるが、参加する機会がない」が最も高くなっています。

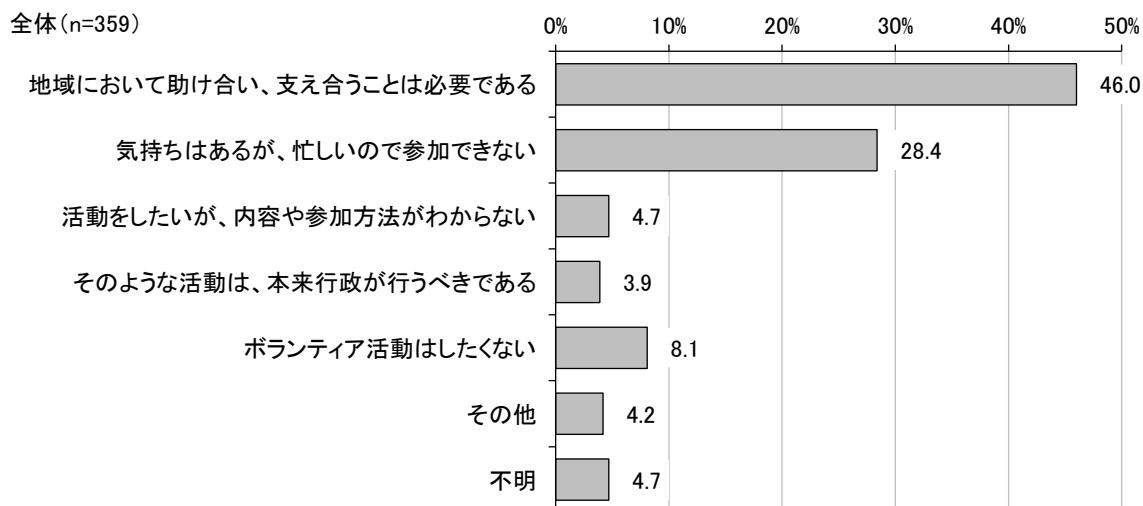


■問 23×性別／年齢別／地区別

単位：％		動 関 に 心 参 が 加 有 し 意 た り い 、 何 ら か の 活	機 関 会 心 が は な ある い が 、 参 加 す る	う 関 と は 思 ある わ る な が い 、 参 加 し よ	も 関 り も は なく 、 参 加 す る つ	不 明
全体 (n=359)		10.9	36.5	25.1	21.7	5.8
性 別	男性 (n=142)	9.2	35.9	21.8	29.6	3.5
	女性 (n=213)	11.7	37.1	27.2	16.4	7.5
年 齢 別	20歳未満 (n=21)	14.3	47.6	23.8	14.3	0.0
	20～24歳 (n=16)	12.5	62.5	12.5	12.5	0.0
	25～29歳 (n=17)	11.8	35.3	23.5	29.4	0.0
	30～34歳 (n=22)	4.5	31.8	40.9	18.2	4.5
	35～39歳 (n=16)	0.0	50.0	18.8	31.3	0.0
	40～44歳 (n=29)	6.9	37.9	17.2	27.6	10.3
	45～49歳 (n=23)	0.0	43.5	26.1	26.1	4.3
	50～54歳 (n=27)	11.1	37.0	22.2	25.9	3.7
	55～59歳 (n=31)	9.7	35.5	25.8	19.4	9.7
	60～64歳 (n=36)	16.7	41.7	19.4	16.7	5.6
	65～69歳 (n=35)	14.3	20.0	31.4	34.3	0.0
	70歳以上 (n=85)	14.1	30.6	28.2	15.3	11.8
地 区 別	浅川地区 (n=45)	13.3	40.0	15.6	26.7	4.4
	川東地区 (n=119)	8.4	36.1	31.1	15.1	9.2
	川上地区 (n=41)	17.1	36.6	19.5	24.4	2.4
	海部地区 (n=70)	17.1	30.0	21.4	25.7	5.7
	栄喰地区 (n=79)	5.1	41.8	29.1	22.8	1.3

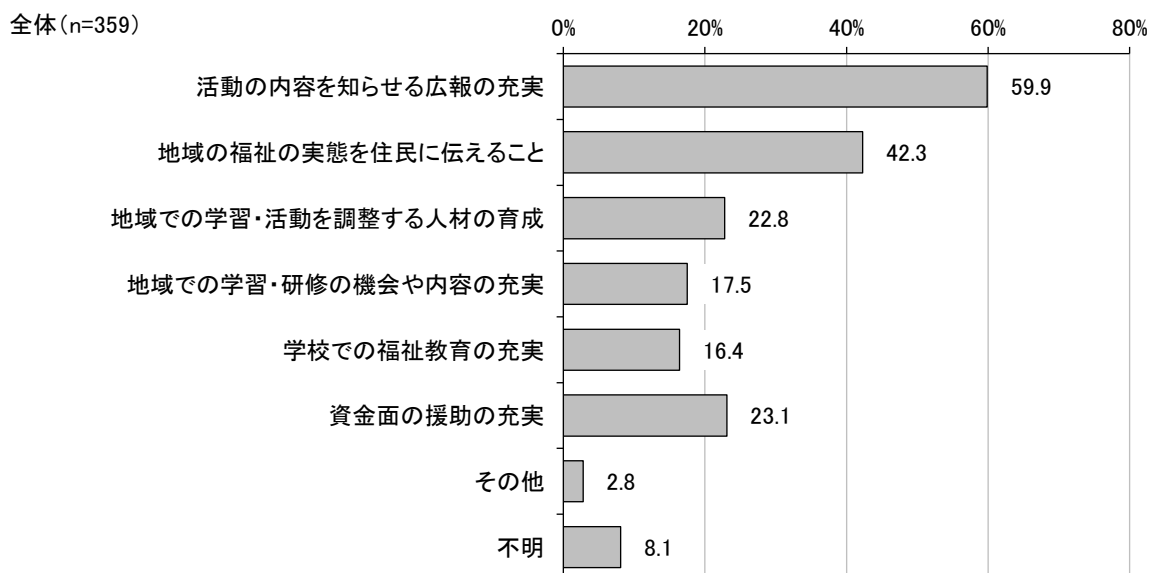
問 24 あなたはボランティア活動について、どうお考えですか。(単数回答)

ボランティア活動についてどう考えるかについてみると、「地域において助け合い、支え合うことは必要である」が 46.0%と最も高く、次いで「気持ちはあるが、忙しいので参加できない」が 28.4%、「ボランティア活動はしたくない」が 8.1%となっています。



問 25 ボランティア活動の輪を広げるために、何が重要だとお考えですか。(複数回答)

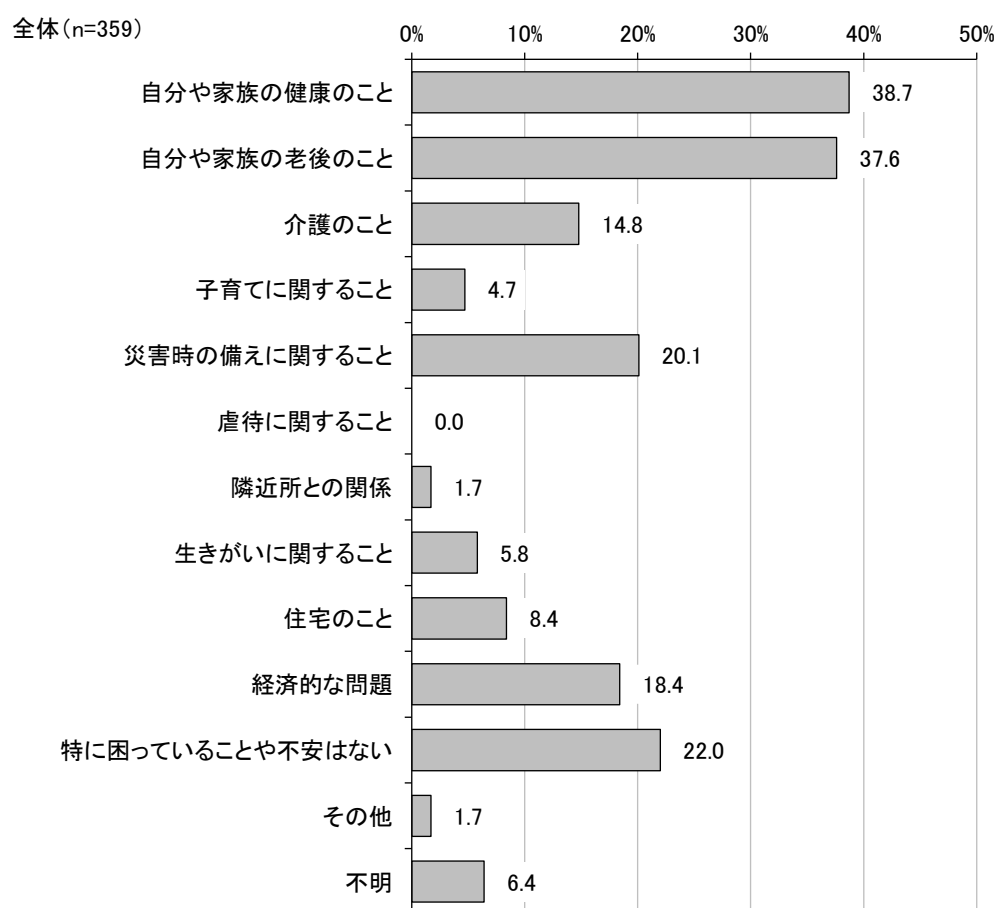
ボランティア活動の輪を広げるために、何が重要だと考えるかについてみると、「活動の内容を知らせる広報の充実」が 59.9%と最も高く、次いで「地域の福祉の実態を住民に伝えること」が 42.3%、「資金面の援助の充実」が 23.1%となっています。



5 日頃の不安や悩みについて

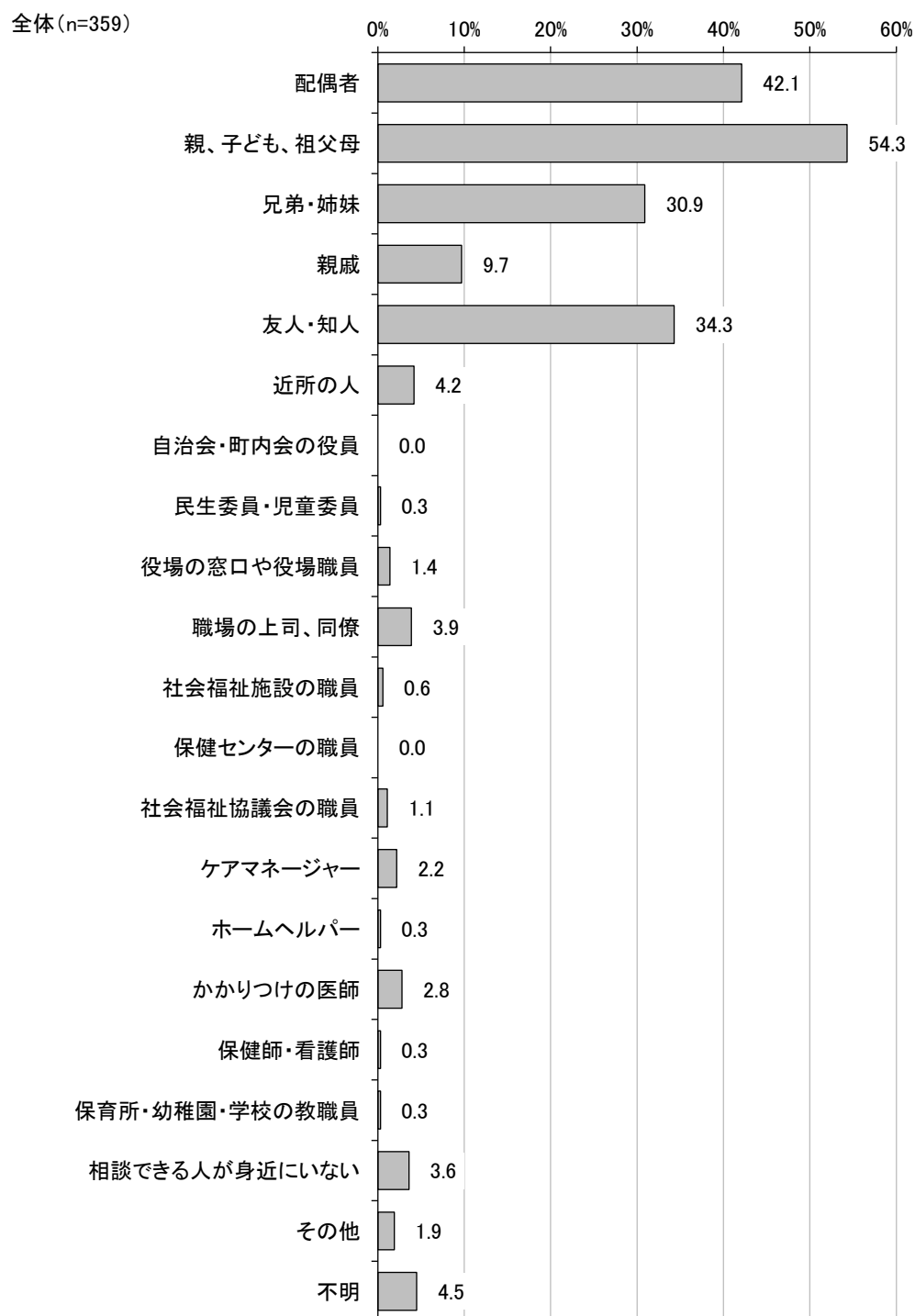
問 26 あなたは日頃、生活について困っていることや不安なことはありますか。(複数回答)

日頃、生活について困っていることや不安なことはあるかについてみると、「自分や家族の健康のこと」が 38.7%と最も高く、次いで「自分や家族の老後のこと」が 37.6%、「特に困っていることや不安はない」が 22.0%となっています。



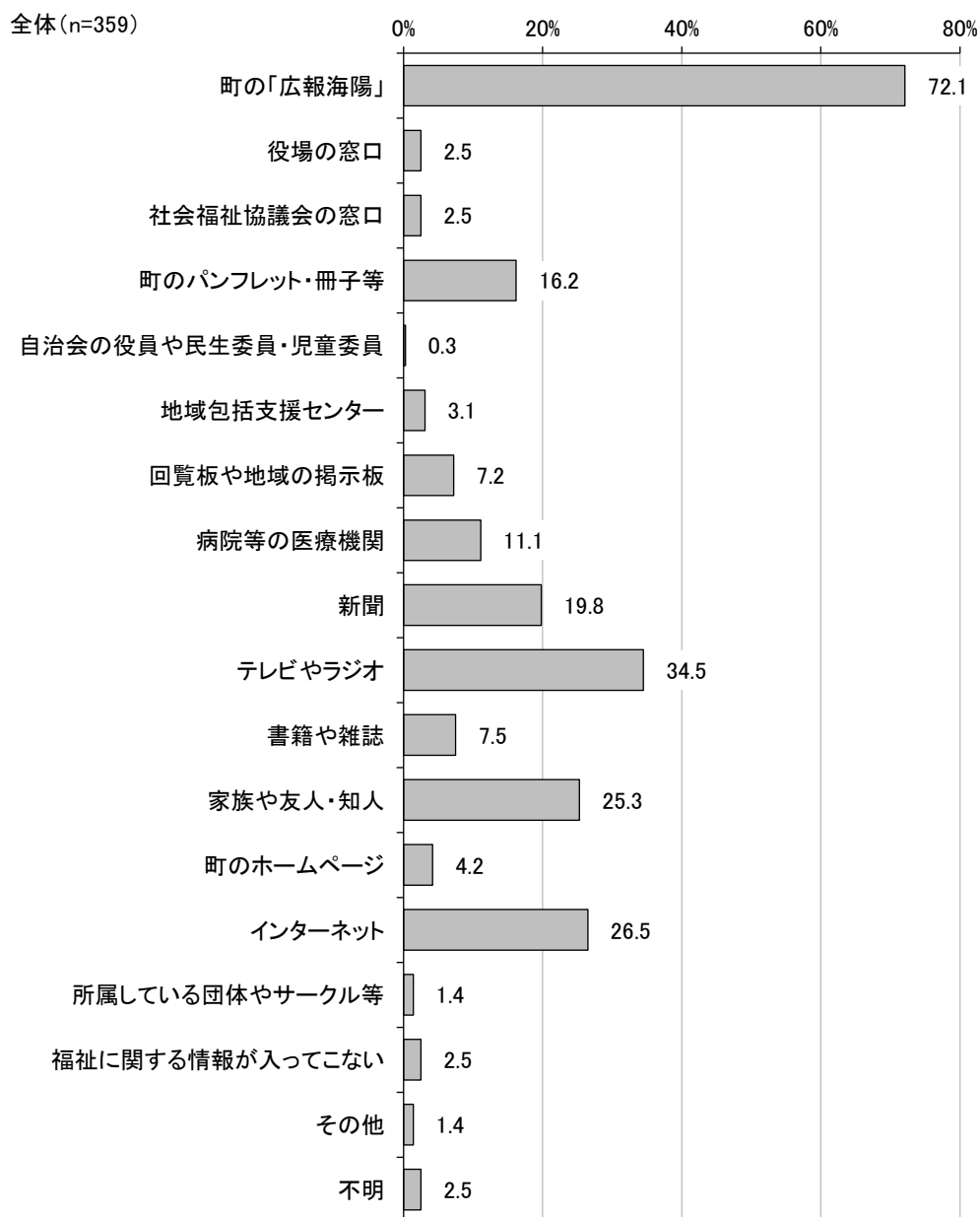
問 27 あなたは日頃、生活について誰に相談していますか。(複数回答)

日頃、生活について誰に相談しているかについてみると、「親、子ども、祖父母」が 54.3%と最も高く、次いで「配偶者」が 42.1%、「友人・知人」が 34.3%となっています。



問 28 健康や福祉についての情報を、普段どこから得ていますか。(複数回答)

健康や福祉についての情報を、普段どこから得ているかについてみると、「町の『広報海陽』」が 72.1%と最も高く、次いで「テレビやラジオ」が 34.5%、「インターネット」が 26.5%となっています。

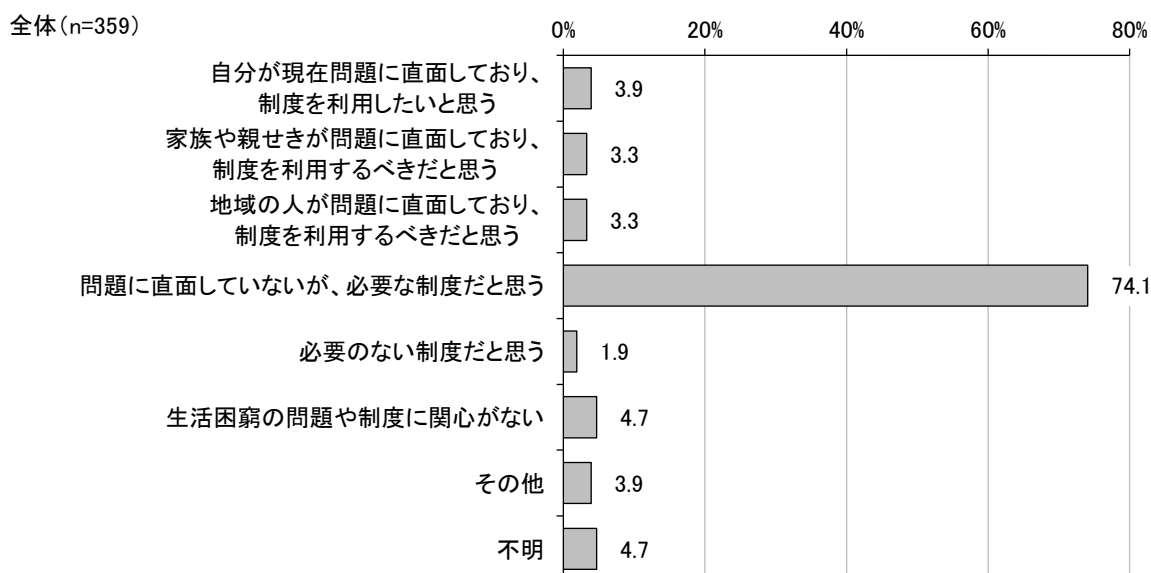


6 生活困窮者の支援のあり方について

問 29 生活困窮者の支援についておうかがいします。

(1) あなたは生活困窮の問題や制度について、どう思われますか。(単数回答)

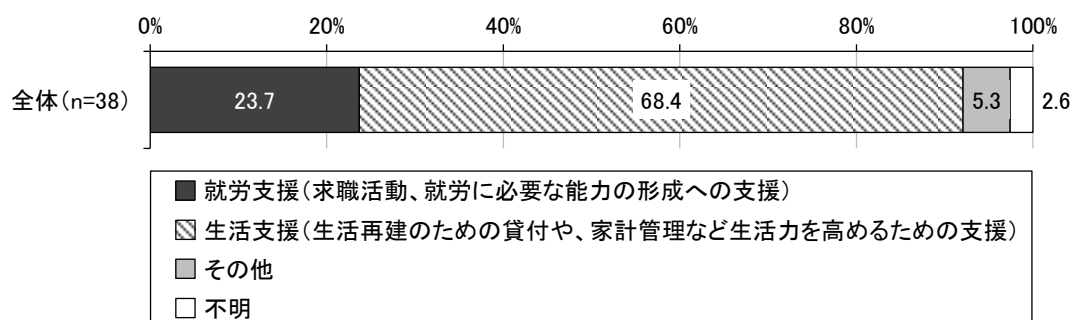
生活困窮の問題や制度について、どう思うかについてみると、「問題に直面していないが、必要な制度だと思う」が74.1%と最も高く、次いで「生活困窮の問題や制度に関心がない」が4.7%、「自分が現在問題に直面しており、制度を利用したいと思う」が3.9%となっています。



問 29 (1) で「自分が現在問題に直面しており、制度を利用したいと思う」「家族や親せきが問題に直面しており、制度を利用すべきだと思う」「地域の人が問題に直面しており、制度を利用すべきだと思う」のいずれかを選んだ方におうかがいします。

(2) あなたは生活困窮の問題や制度について、具体的にどのような支援が必要であると思いますか。(単数回答)

生活困窮の問題や制度について、具体的にどのような支援が必要であると思うかについてみると、「就労支援(求職活動、就労に必要な能力の形成への支援)」が23.7%、「生活支援(生活再建のための貸付や、家計管理など生活力を高めるための支援)」が68.4%となっています。



7 成年後見制度について

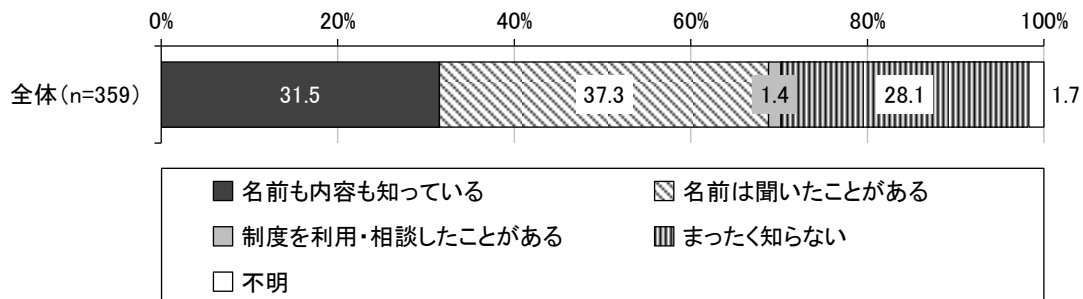
問 30 あなたは「成年後見制度」についてどのくらい知っていますか。(単数回答)

「成年後見制度」についてどのくらい知っているかについてみると、全体では「名前は聞いたことがある」が 37.3%と最も高く、次いで「名前も内容も知っている」が 31.5%、「まったく知らない」が 28.1%となっています。

性別にみると、男女ともに「名前は聞いたことがある」が最も高くなっています。

年齢別にみると、〔20 歳未満〕〔25～29 歳〕〔30～34 歳〕〔35～39 歳〕では「まったく知らない」、〔50～54 歳〕〔55～59 歳〕〔65～69 歳〕では「名前も内容も知っている」、その他の区分では「名前は聞いたことがある」が最も高くなっています。

地区別にみると、〔浅川地区〕では「名前も内容も知っている」、〔川上地区〕では「名前も内容も知っている」「まったく知らない」、その他の区分では「名前は聞いたことがある」が最も高くなっています。

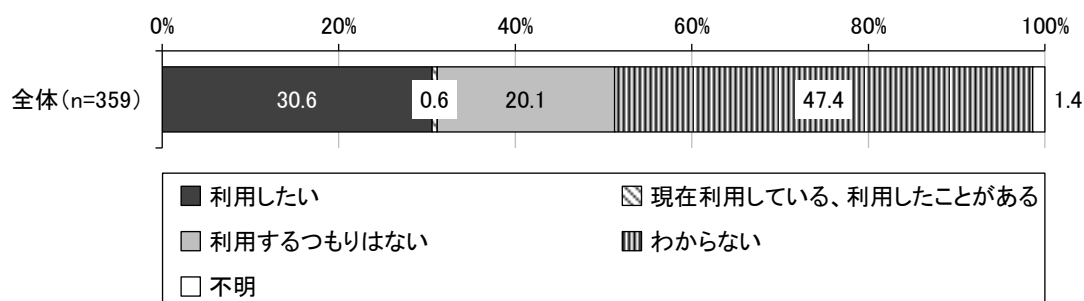


■問 30×性別／年齢別／地区別

単位：％		名前も内容も知っている	名前は聞いたことがある	ある制度を利用・相談したことがある	まったく知らない	不明
全体(n=359)		31.5	37.3	1.4	28.1	1.7
性別	男性(n=142)	27.5	36.6	2.1	32.4	1.4
	女性(n=213)	34.7	37.6	0.9	24.9	1.9
年齢別	20歳未満(n=21)	4.8	33.3	0.0	61.9	0.0
	20～24歳(n=16)	37.5	43.8	0.0	18.8	0.0
	25～29歳(n=17)	23.5	35.3	0.0	41.2	0.0
	30～34歳(n=22)	31.8	18.2	0.0	50.0	0.0
	35～39歳(n=16)	25.0	25.0	0.0	50.0	0.0
	40～44歳(n=29)	31.0	41.4	0.0	24.1	3.4
	45～49歳(n=23)	39.1	43.5	4.3	13.0	0.0
	50～54歳(n=27)	37.0	29.6	3.7	25.9	3.7
	55～59歳(n=31)	51.6	22.6	0.0	25.8	0.0
	60～64歳(n=36)	38.9	44.4	0.0	13.9	2.8
	65～69歳(n=35)	37.1	34.3	8.6	20.0	0.0
	70歳以上(n=85)	22.4	48.2	0.0	25.9	3.5
地区別	浅川地区(n=45)	46.7	33.3	2.2	15.6	2.2
	川東地区(n=119)	27.7	42.9	1.7	26.9	0.8
	川上地区(n=41)	36.6	24.4	2.4	36.6	0.0
	海部地区(n=70)	28.6	37.1	0.0	31.4	2.9
	穴喰地区(n=79)	29.1	39.2	1.3	29.1	1.3

問 31 今後あなたやあなたの家族が認知症などにより判断する力が衰えたとき、成年後見制度を利用したいと思いますか。(単数回答)

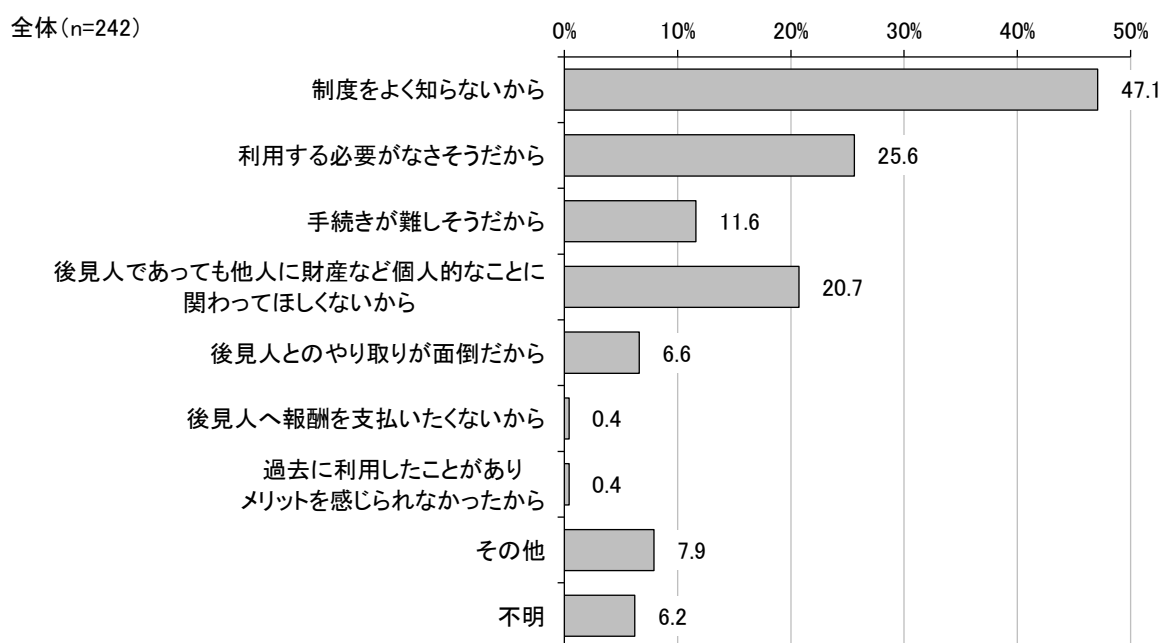
今後成年後見制度を利用したいと思うかについてみると、「わからない」が 47.4%と最も高く、次いで「利用したい」が 30.6%、「利用するつもりはない」が 20.1%となっています。



問 31 で「利用するつもりはない」または「わからない」を選んだ方におうかがいします。

問 31-1 その理由について教えてください。(複数回答)

成年後見制度を「利用するつもりはない」「わからない」と回答した理由についてみると、「制度をよく知らないから」が 47.1%と最も高く、次いで「利用する必要がなさそうだから」が 25.6%、「後見人であっても他人に財産など個人的なことに関わってほしくないから」が 20.7%となっています。



8 再犯防止の取り組みについて

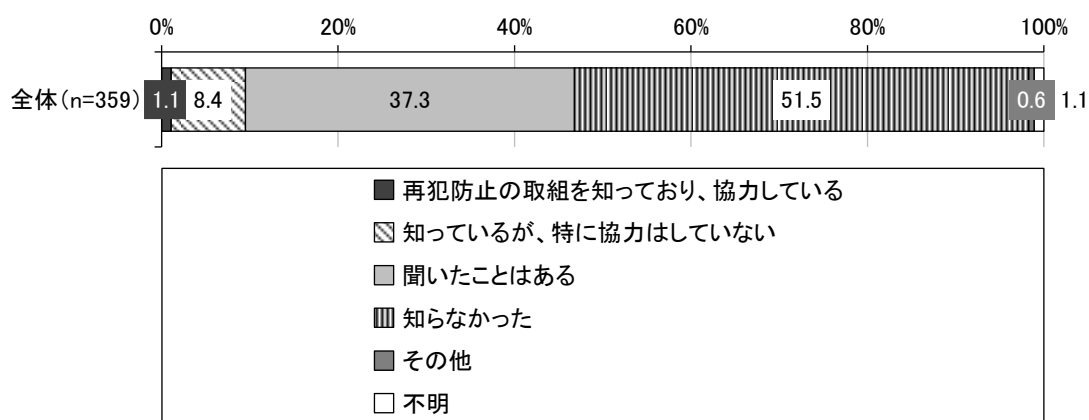
問 32 あなたは再犯防止の取り組みが進められていることを知っていますか。(単数回答)

再犯防止の取り組みが進められていることを知っているかについてみると、全体では「知らなかった」が51.5%と最も高く、次いで「聞いたことはある」が37.3%、「知っているが、特に協力はしていない」が8.4%となっています。

性別にみると、男女ともに「知らなかった」が最も高くなっています。

年齢別にみると、〔20～24 歳〕〔70 歳以上〕では「聞いたことはある」、〔45～49 歳〕では「聞いたことはある」「知らなかった」、その他の区分では「知らなかった」が最も高くなっています。

地区別にみると、〔浅川地区〕では「聞いたことはある」、その他の区分では「知らなかった」が最も高くなっています。

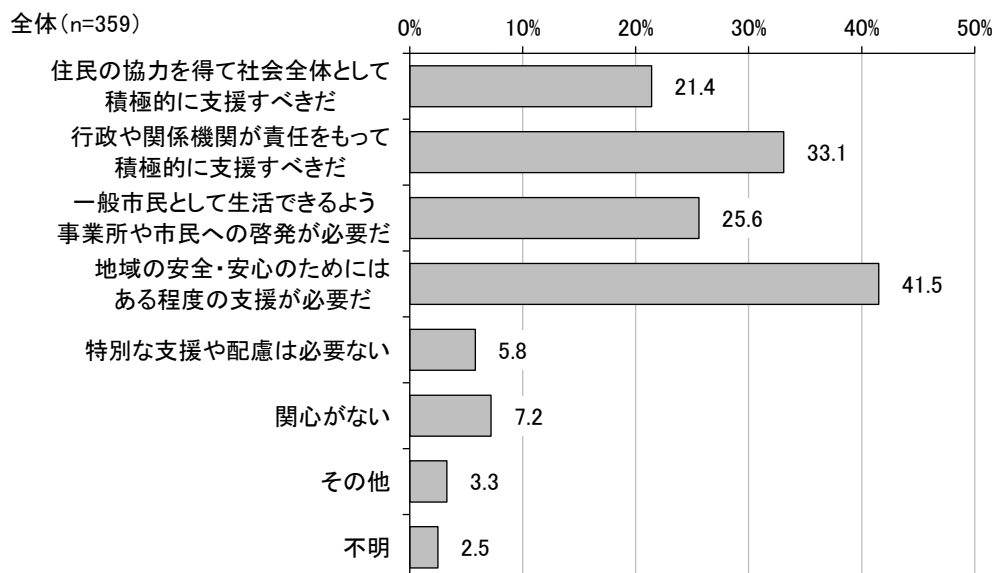


■問 32×性別／年齢別／地区別

単位：％		て再 おり、 協力の 取組を 知る	力知 はつて いるが、 ない、 特に協	聞 いたこ とはあ る	知 らな かつた	そ の 他	不 明
全体(n=359)		1.1	8.4	37.3	51.5	0.6	1.1
性別	男性(n=142)	2.1	7.7	41.5	47.2	0.7	0.7
	女性(n=213)	0.5	8.9	34.3	54.5	0.5	1.4
年齢別	20歳未満(n=21)	0.0	0.0	33.3	66.7	0.0	0.0
	20～24歳(n=16)	0.0	12.5	50.0	37.5	0.0	0.0
	25～29歳(n=17)	17.6	5.9	35.3	41.2	0.0	0.0
	30～34歳(n=22)	0.0	18.2	27.3	50.0	4.5	0.0
	35～39歳(n=16)	0.0	6.3	31.3	56.3	6.3	0.0
	40～44歳(n=29)	0.0	6.9	27.6	62.1	0.0	3.4
	45～49歳(n=23)	0.0	13.0	43.5	43.5	0.0	0.0
	50～54歳(n=27)	0.0	14.8	22.2	59.3	0.0	3.7
	55～59歳(n=31)	0.0	9.7	25.8	64.5	0.0	0.0
	60～64歳(n=36)	0.0	5.6	38.9	52.8	0.0	2.8
	65～69歳(n=35)	0.0	8.6	40.0	51.4	0.0	0.0
	70歳以上(n=85)	1.2	5.9	48.2	43.5	0.0	1.2
地区別	浅川地区(n=45)	2.2	8.9	44.4	37.8	4.4	2.2
	川東地区(n=119)	2.5	10.1	37.8	48.7	0.0	0.8
	川上地区(n=41)	0.0	14.6	22.0	63.4	0.0	0.0
	海部地区(n=70)	0.0	5.7	37.1	57.1	0.0	0.0
	穴喰地区(n=79)	0.0	5.1	40.5	54.4	0.0	0.0

問 33 刑務所や少年院を出た人が円滑に社会復帰できるように支援することについて、あなたの考えに特に近いものを選んでください。(複数回答)

刑務所や少年院を出た人が円滑に社会復帰できるように支援することについてどう考えるかについてみると、「地域の安全・安心のためにはある程度の支援は必要だ」が 41.5%と最も高く、次いで「行政や関係機関が責任をもって積極的に支援すべきだ」が 33.1%、「一般市民として生活できるよう事業所や市民へ啓発が必要だ」が 25.6%となっています。



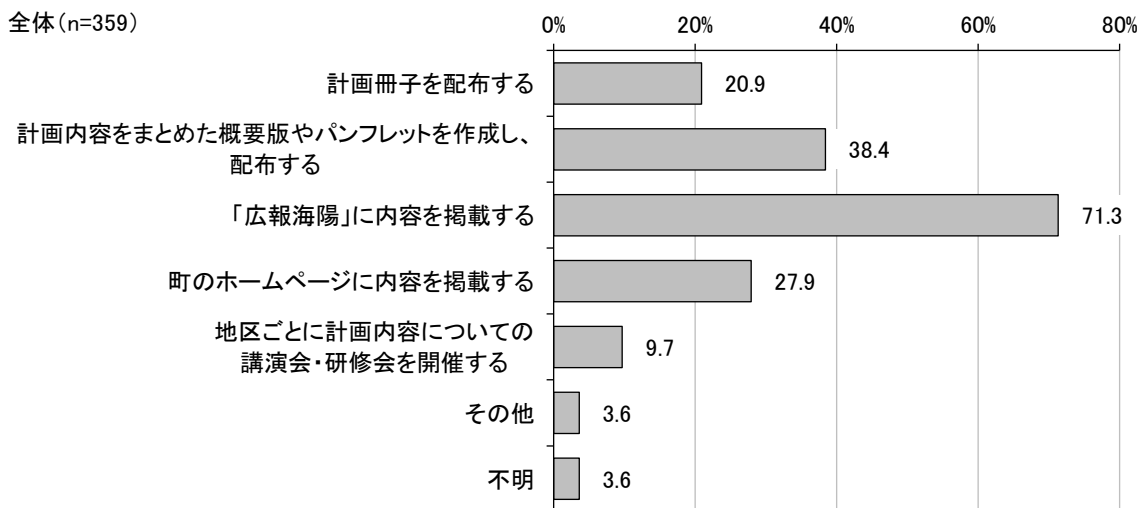
9 町の福祉施策全般について

問 34 「海陽町地域福祉計画」には、誰もが暮らしやすい地域をつくるため、住民のみなさんにも一緒に取り組んでいただきたいことなどが記載されています。このような情報をみなさんに届けるためには、どのような形での情報提供が望ましいですか。（複数回答）

「海陽町地域福祉計画」の情報を住民に届けるために、どのような形での情報提供が望ましいかについてみると、全体では『広報海陽』に内容を掲載する」が 71.3%と最も高く、次いで「計画内容をまとめた概要版やパンフレットを作成し、配布する」が 38.4%、「町のホームページに内容を掲載する」が 27.9%となっています。

性別・地区別にみると、すべての区分で『広報海陽』に内容を掲載する」が最も高くなっています。

年齢別にみると、〔20～24 歳〕では『広報海陽』に内容を掲載する」「町のホームページに内容を掲載する」、その他の区分では『広報海陽』に内容を掲載する」が最も高くなっています。



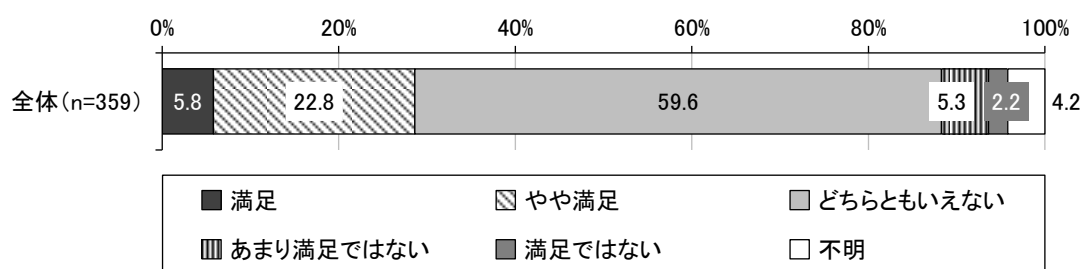
■問 34×性別／年齢別／地区別

単位：％		計画冊子を配布する	計画内容をまとめた概要版を配布する	「広報海陽」に内容を掲載する	町のホームページに内容を掲載する	地区ごとに計画内容について講演会・研修会を開催する	その他	不明
全体(n=359)		20.9	38.4	71.3	27.9	9.7	3.6	3.6
性別	男性(n=142)	23.9	38.7	68.3	28.2	12.7	4.2	4.2
	女性(n=213)	19.2	38.5	72.8	28.2	8.0	3.3	3.3
年齢別	20歳未満(n=21)	14.3	33.3	57.1	42.9	4.8	4.8	0.0
	20～24歳(n=16)	0.0	50.0	56.3	56.3	6.3	12.5	0.0
	25～29歳(n=17)	17.6	35.3	64.7	41.2	5.9	0.0	0.0
	30～34歳(n=22)	27.3	36.4	63.6	59.1	18.2	4.5	0.0
	35～39歳(n=16)	31.3	37.5	62.5	37.5	0.0	0.0	0.0
	40～44歳(n=29)	17.2	27.6	75.9	44.8	6.9	3.4	6.9
	45～49歳(n=23)	30.4	34.8	82.6	34.8	17.4	4.3	0.0
	50～54歳(n=27)	14.8	48.1	70.4	33.3	7.4	3.7	7.4
	55～59歳(n=31)	12.9	38.7	71.0	12.9	6.5	3.2	3.2
	60～64歳(n=36)	8.3	41.7	75.0	16.7	13.9	5.6	2.8
	65～69歳(n=35)	34.3	40.0	80.0	22.9	2.9	5.7	2.9
	70歳以上(n=85)	25.9	37.6	74.1	9.4	14.1	1.2	7.1
地区別	浅川地区(n=45)	28.9	42.2	62.2	20.0	4.4	4.4	2.2
	川東地区(n=119)	21.0	40.3	70.6	26.9	7.6	3.4	3.4
	川上地区(n=41)	31.7	41.5	68.3	31.7	22.0	0.0	2.4
	海部地区(n=70)	12.9	37.1	72.9	28.6	10.0	7.1	5.7
	穴喰地区(n=79)	19.0	35.4	82.3	30.4	8.9	2.5	1.3

問 35 お住まいの地域や周辺の環境、町の取り組みについて、あなたの感じる「満足度」をお答えください。（各項目単数回答）

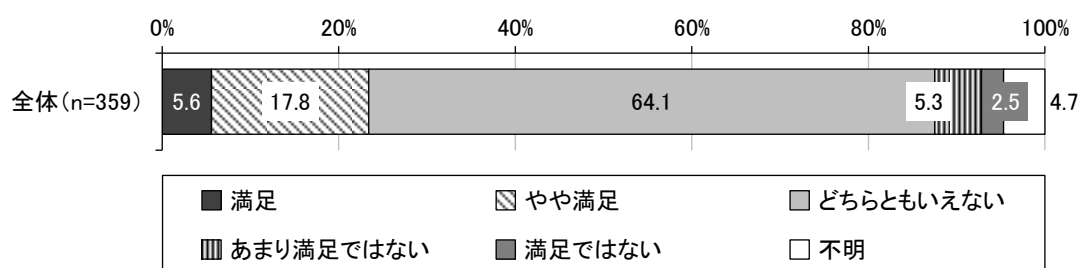
問 35-① 地域福祉の推進

地域福祉の推進に対する満足度についてみると、「どちらともいえない」が 59.6%と最も高く、次いで「やや満足」が 22.8%、「満足」が 5.8%となっています。



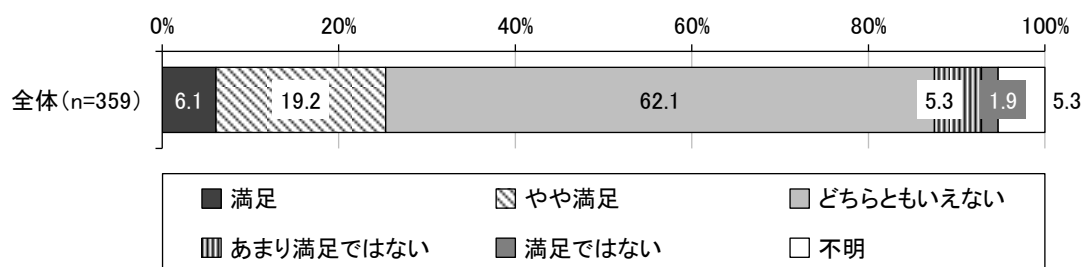
問 35-② 地区・団体活動の促進

地区・団体活動の促進に対する満足度についてみると、「どちらともいえない」が 64.1%と最も高く、次いで「やや満足」が 17.8%、「満足」が 5.6%となっています。



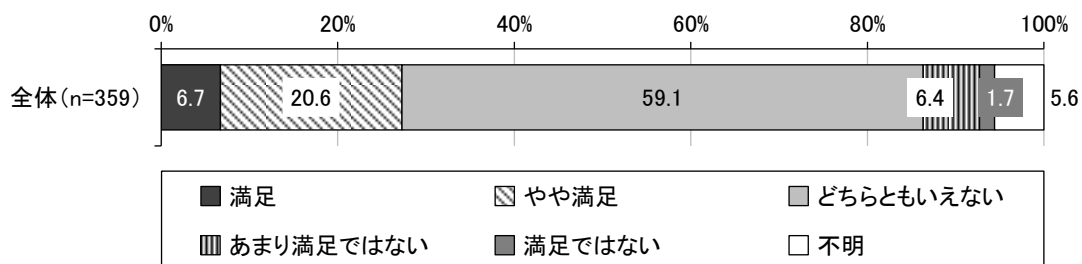
問 35-③ サービス利用者の権利擁護の推進

サービス利用者の権利擁護の推進に対する満足度についてみると、「どちらともいえない」が 62.1%と最も高く、次いで「やや満足」が 19.2%、「満足」が 6.1%となっています。



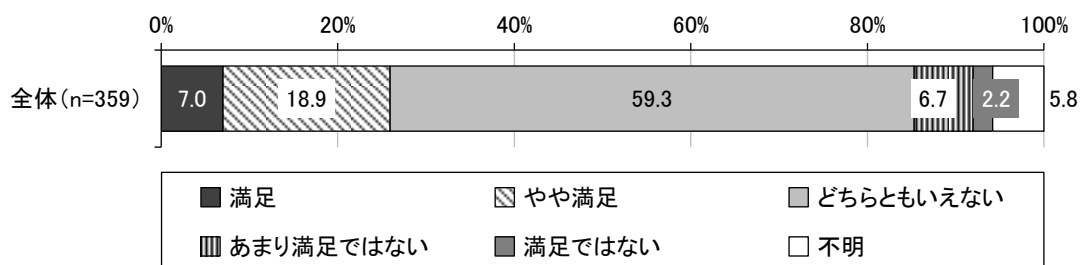
問 35-④ 要支援者への対応の推進

要支援者への対応の推進に対する満足度についてみると、「どちらともいえない」が 59.1%と最も高く、次いで「やや満足」が 20.6%、「満足」が 6.7%となっています。



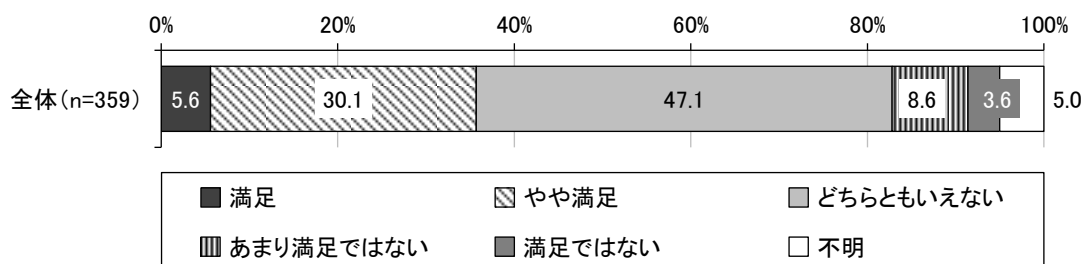
問 35-⑤ 情報提供・相談対応の充実

情報提供・相談対応の充実に対する満足度についてみると、「どちらともいえない」が 59.3%と最も高く、次いで「やや満足」が 18.9%、「満足」が 7.0%となっています。



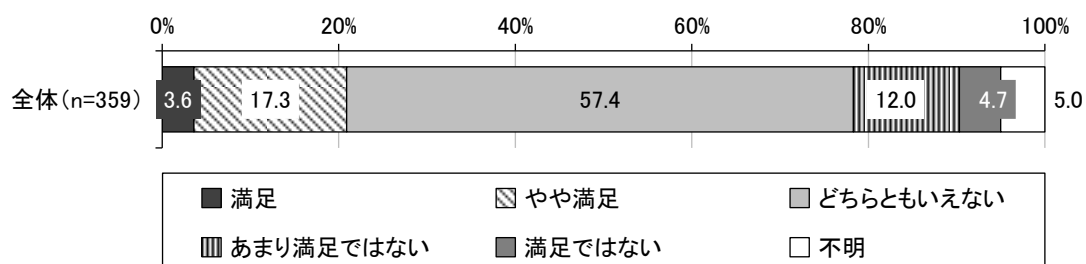
問 35-⑥ 保健・医療・福祉の連携

保健・医療・福祉の連携に対する満足度についてみると、「どちらともいえない」が 47.1%と最も高く、次いで「やや満足」が 30.1%、「あまり満足でない」が 8.6%となっています。



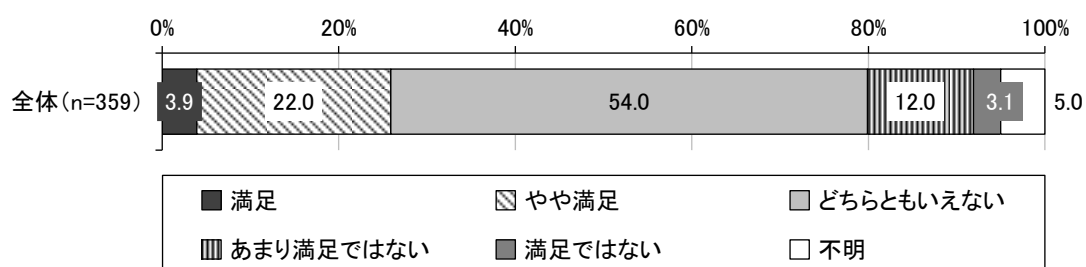
問 35-⑦ 環境整備の推進

環境整備の推進に対する満足度についてみると、「どちらともいえない」が 57.4%と最も高く、次いで「やや満足」が 17.3%、「あまり満足でない」が 12.0%となっています。



問 35-⑧ 防災対策の推進

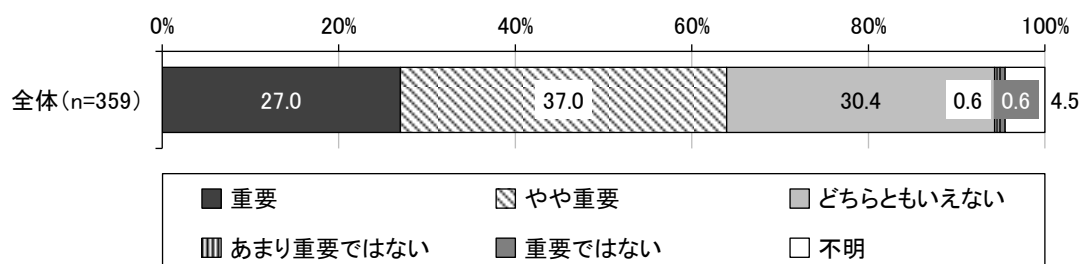
防災対応の推進に対する満足度についてみると、「どちらともいえない」が 54.0%と最も高く、次いで「やや満足」が 22.0%、「あまり満足でない」が 12.0%となっています。



問 36 お住まいの地域や周辺の環境、町の取り組みについて、あなたの感じる「重要度」をお答えください。(各項目単数回答)

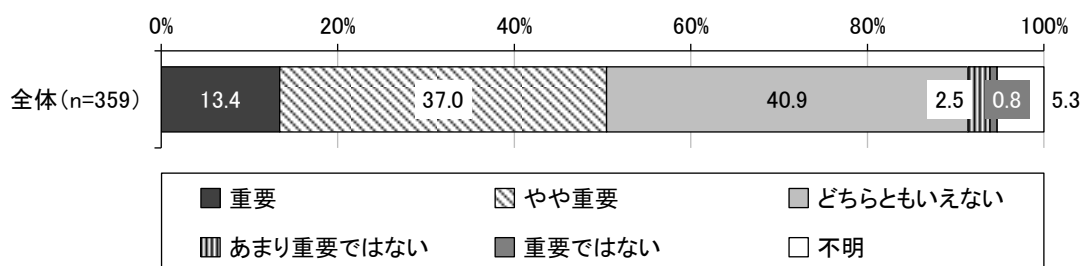
問 36-① 地域福祉の推進

地域福祉の推進に対する重要度についてみると、「やや重要」が 37.0%と最も高く、次いで「どちらともいえない」が 30.4%、「重要」が 27.0%となっています。



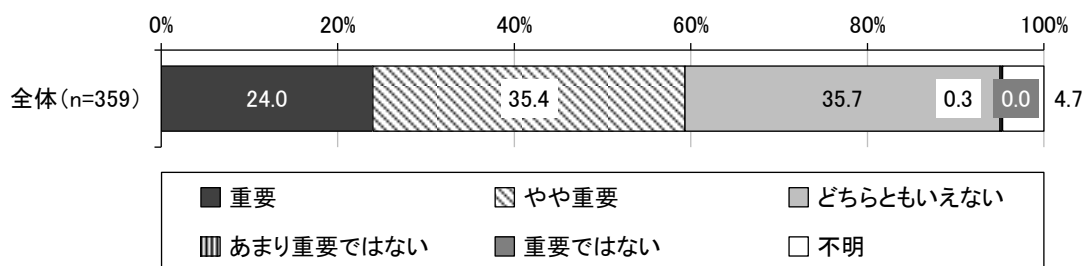
問 36-② 地区・団体活動の促進

地区・団体活動の促進に対する重要度についてみると、「どちらともいえない」が40.9%と最も高く、次いで「やや重要」が37.0%、「重要」が13.4%となっています。



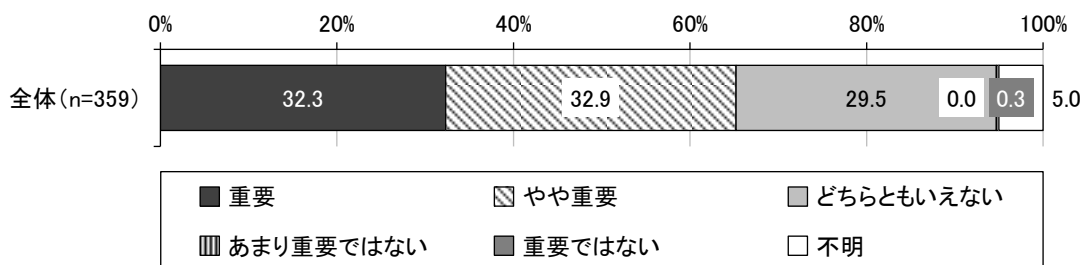
問 36-③ サービス利用者の権利擁護の推進

サービス利用者の権利擁護の推進に対する重要度についてみると、「どちらともいえない」が35.7%と最も高く、次いで「やや重要」が35.4%、「重要」が24.0%となっています。



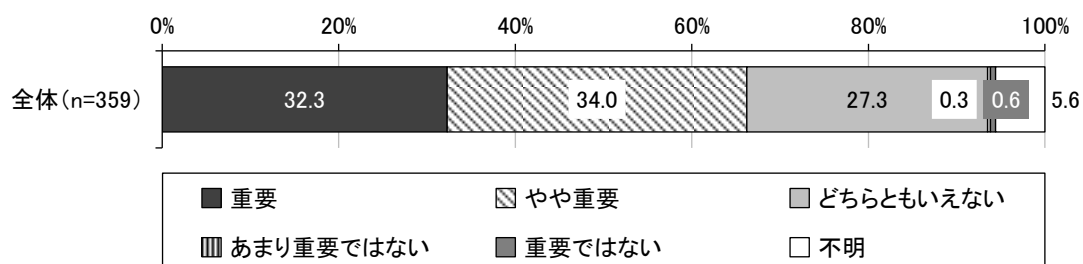
問 36-④ 要支援者への対応の推進

要支援者への対応の推進に対する重要度についてみると、「やや重要」が32.9%と最も高く、次いで「重要」が32.3%、「どちらともいえない」が29.5%となっています。



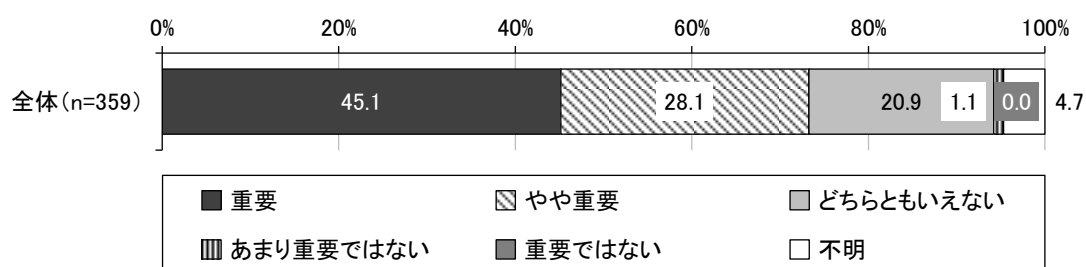
問 36-⑤ 情報提供・相談対応の充実

情報提供・相談対応の充実に対する重要度についてみると、「やや重要」が 34.0%と最も高く、次いで「重要」が 32.3%、「どちらともいえない」が 27.3%となっています。



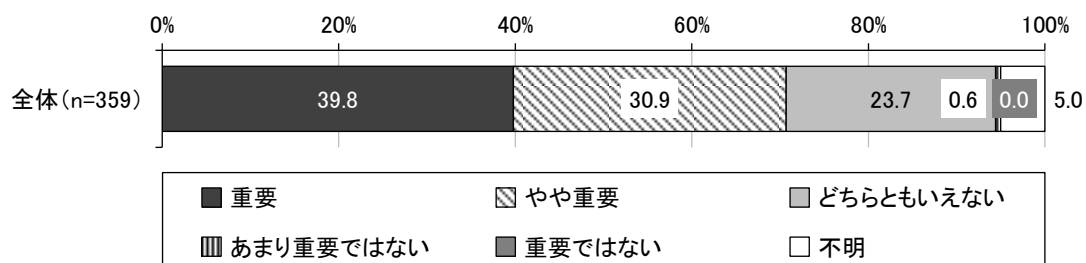
問 36-⑥ 保健・医療・福祉の連携

保健・医療・福祉の連携に対する重要度についてみると、「重要」が 45.1%と最も高く、次いで「やや重要」が 28.1%、「どちらともいえない」が 20.9%となっています。



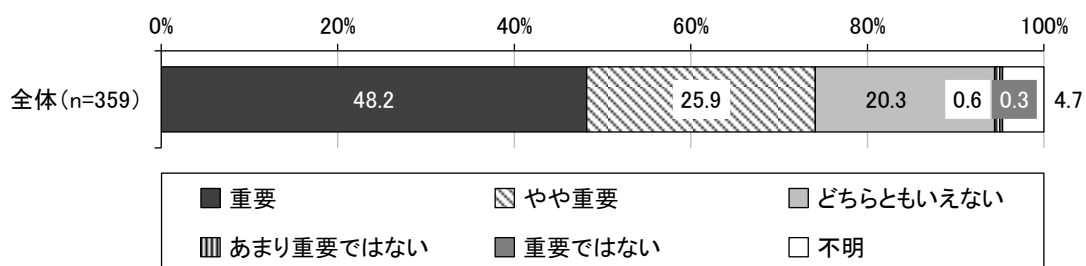
問 36-⑦ 環境整備の推進

環境整備の推進に対する重要度についてみると、「重要」が 39.8%と最も高く、次いで「やや重要」が 30.9%、「どちらともいえない」が 23.7%となっています。



問 36-⑧ 防災対策の推進

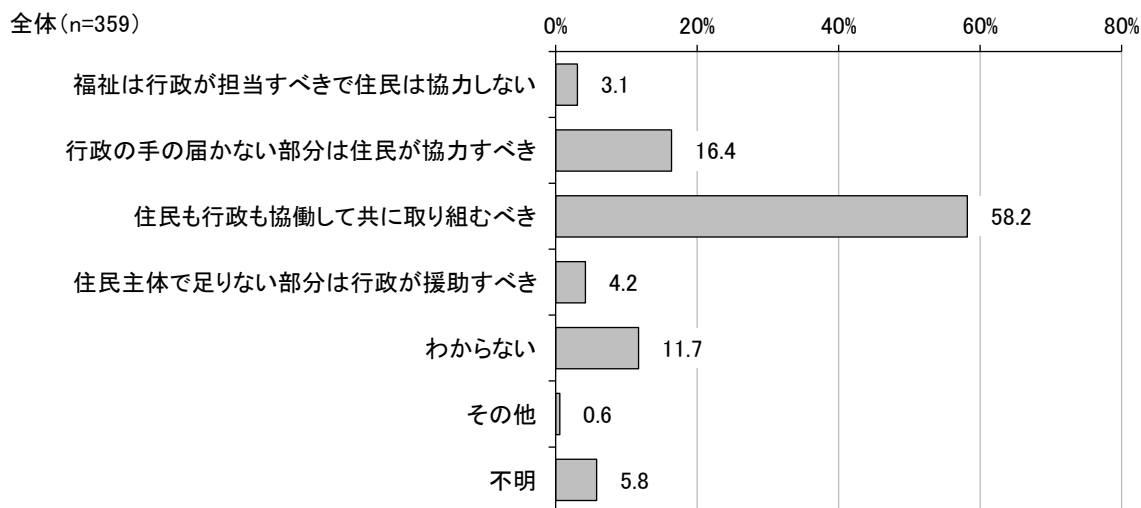
防災対策の推進に対する重要度についてみると、「重要」が 48.2%と最も高く、次いで「やや重要」が 25.9%、「どちらともいえない」が 20.3%となっています。



問 37 福祉を充実させていくうえで、行政と地域住民の関係についてのあなたの考え方は、次のどれに最も近いですか。(単数回答)

福祉を充実させていくうえでの行政と地域住民の関係の考え方についてみると、全体では「住民も行政も協働して共に取り組むべき」が 58.2%と最も高く、次いで「行政の手の届かない部分は住民が協力すべき」が 16.4%、「わからない」が 11.7%となっています。

性別・年齢別・地区別にみると、すべての区分で「住民も行政も協働して共に取り組むべき」が最も高くなっています。



■問 37×性別／年齢別／地区別

単位：％		住民は協力が担すべきで	住民が協力の届かない部分は	住民も行政も協働して	住民主体で足りない部分は	わからない	その他	不明
全体(n=359)		3.1	16.4	58.2	4.2	11.7	0.6	5.8
性別	男性(n=142)	3.5	18.3	54.9	4.2	14.8	0.0	4.2
	女性(n=213)	2.8	15.0	60.1	4.2	9.9	0.9	7.0
年齢別	20歳未満(n=21)	0.0	23.8	38.1	19.0	14.3	0.0	4.8
	20～24歳(n=16)	0.0	12.5	62.5	6.3	18.8	0.0	0.0
	25～29歳(n=17)	11.8	29.4	41.2	11.8	5.9	0.0	0.0
	30～34歳(n=22)	4.5	13.6	59.1	0.0	22.7	0.0	0.0
	35～39歳(n=16)	0.0	6.3	75.0	0.0	18.8	0.0	0.0
	40～44歳(n=29)	6.9	10.3	48.3	17.2	6.9	0.0	10.3
	45～49歳(n=23)	0.0	26.1	56.5	0.0	4.3	4.3	8.7
	50～54歳(n=27)	0.0	25.9	63.0	0.0	7.4	0.0	3.7
	55～59歳(n=31)	3.2	19.4	67.7	0.0	6.5	0.0	3.2
	60～64歳(n=36)	2.8	13.9	69.4	0.0	8.3	2.8	2.8
	65～69歳(n=35)	2.9	11.4	62.9	0.0	11.4	0.0	11.4
	70歳以上(n=85)	3.5	14.1	54.1	3.5	15.3	0.0	9.4
地区別	浅川地区(n=45)	2.2	26.7	53.3	2.2	8.9	0.0	6.7
	川東地区(n=119)	4.2	16.8	58.0	4.2	8.4	0.8	7.6
	川上地区(n=41)	2.4	12.2	65.9	4.9	12.2	0.0	2.4
	海部地区(n=70)	1.4	11.4	61.4	4.3	20.0	0.0	1.4
	穴喰地区(n=79)	2.5	17.7	57.0	5.1	10.1	1.3	6.3

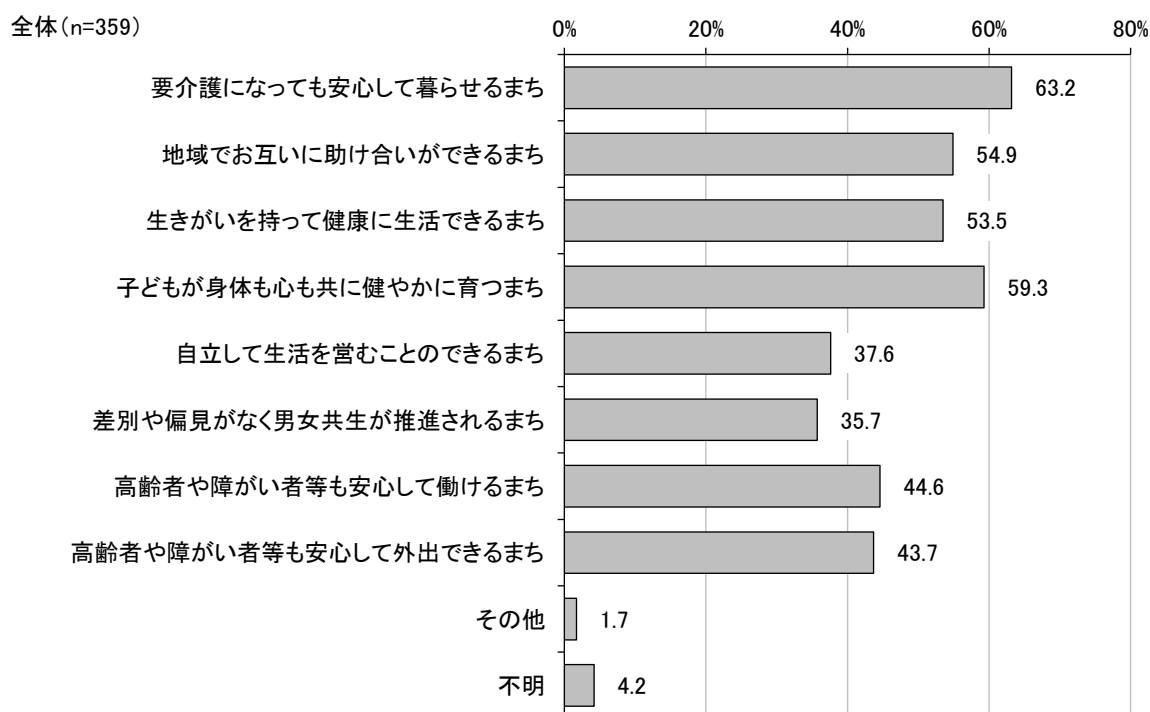
問 38 福祉のまちづくりにおいて、あなたはどんなまちになることを望みますか。(複数回答)

福祉のまちづくりにおいて、どんなまちになることを望むかについてみると、全体では「要介護になっても安心して暮らせるまち」が 63.2%と最も高く、次いで「子どもが身体も心も共に健やかに育つまち」が 59.3%、「地域でお互いに助け合いができるまち」が 54.9%となっています。

性別にみると、男女ともに「要介護になっても安心して暮らせるまち」が最も高くなっています。

年齢別にみると、〔20～24 歳〕では「地域でお互いに助け合いができるまち」、〔40～44 歳〕〔50～54 歳〕〔55～59 歳〕〔70 歳以上〕では「要介護になっても安心して暮らせるまち」、〔65～69 歳〕では「要介護になっても安心して暮らせるまち」「生きがいを持って健康に生活できるまち」、その他の区分では「子どもが身体も心も共に健やかに育つまち」が最も高くなっています。

地区別にみると、〔川上地区〕では「地域でお互いに助け合いができるまち」、その他の区分では「要介護になっても安心して暮らせるまち」が最も高くなっています。



■問 38×性別／年齢別／地区別

単位：％		暮らしに 介する ま	要介 護に なっ ても 安心 して	助け合 いお 互い に で き る ま ち	地域 で お 互 い に で き る ま ち	健康 に 生 活 で き る ま ち	生き が い を 持 っ て ま ち	健 子 や か に 育 つ ま ち	こ も 身 体 も 心 も 共 に	自 立 し て 生 活 を 営 む こ の ま ち	男 差 別 や 偏 見 が 推 進 さ れ る ま ち	安 高 心 者 や 障 が い 者 等 も	安 高 心 者 や 障 が い 者 等 も	そ の 他	不 明	
全体 (n=359)		63.2		54.9		53.5		59.3		37.6		35.7	44.6	43.7	1.7	4.2
性別	男性 (n=142)	60.6		50.0		50.0		53.5		31.0		31.0	40.8	40.1	1.4	3.5
	女性 (n=213)	65.7		58.2		55.4		63.4		41.3		38.5	46.9	46.0	1.9	4.7
年齢別	20歳未満 (n=21)	52.4		47.6		47.6		61.9		42.9		38.1	28.6	33.3	4.8	4.8
	20～24歳 (n=16)	43.8		75.0		50.0		68.8		18.8		43.8	50.0	37.5	6.3	0.0
	25～29歳 (n=17)	64.7		47.1		52.9		70.6		52.9		41.2	58.8	29.4	0.0	5.9
	30～34歳 (n=22)	40.9		31.8		50.0		63.6		22.7		18.2	45.5	36.4	0.0	4.5
	35～39歳 (n=16)	56.3		43.8		68.8		75.0		56.3		62.5	50.0	37.5	6.3	0.0
	40～44歳 (n=29)	69.0		41.4		37.9		55.2		34.5		31.0	48.3	51.7	3.4	3.4
	45～49歳 (n=23)	47.8		60.9		69.6		78.3		52.2		30.4	52.2	39.1	0.0	4.3
	50～54歳 (n=27)	74.1		51.9		51.9		55.6		48.1		25.9	59.3	59.3	0.0	3.7
	55～59歳 (n=31)	71.0		58.1		41.9		61.3		32.3		41.9	41.9	38.7	0.0	0.0
	60～64歳 (n=36)	63.9		55.6		63.9		69.4		41.7		27.8	55.6	47.2	2.8	2.8
	65～69歳 (n=35)	62.9		57.1		62.9		60.0		37.1		34.3	28.6	48.6	0.0	8.6
	70歳以上 (n=85)	72.9		64.7		51.8		43.5		31.8		40.0	38.8	45.9	1.2	4.7
地区別	浅川地区 (n=45)	66.7		64.4		53.3		53.3		46.7		37.8	44.4	51.1	2.2	4.4
	川東地区 (n=119)	64.7		49.6		56.3		62.2		39.5		34.5	44.5	40.3	0.8	3.4
	川上地区 (n=41)	53.7		63.4		46.3		48.8		31.7		36.6	46.3	34.1	0.0	4.9
	海部地区 (n=70)	58.6		54.3		47.1		55.7		30.0		34.3	37.1	41.4	4.3	1.4
	穴喰地区 (n=79)	70.9		55.7		60.8		68.4		41.8		39.2	53.2	53.2	1.3	5.1

海陽町
地域福祉に関するアンケート調査
結果報告書

発行：海陽町 長寿福祉人権課
TEL：0884-73-4312
FAX：0884-73-3880

発行年月：令和6年3月